

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	土木総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	土木管理費	事業所管課	土木交通部土木総務課			
	目	土木総務費	連絡先	(078)918-5031			
	事業	土木総務一般事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	道路法等			
	5-2 交通体系の構築						
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	市道、組織
	意図（どういう状態にしたいのか）	市道の認定及び維持管理等を適正に実施する。 部・課内の円滑な調整を図る。調査士
事業内容	○道路事業による新設道路等の市道認定 認定市道の延長 平成21年度 4,815m 平成22年度 2,956m 平成23年度 11,811m 平成24年度 3,791m	
	○認定市道の総延長 610,258m(平成25年4月1日現在)	
	○部内の調整及び課内の庶務	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	1,138	18,710	19,848	0	0	0	19,848	正規	2.80	アハハ	0.00
24当初予算	748	28,580	29,328	0	0	0	29,328				
24決算	531	28,580	29,111	0	0	0	29,111	再任用	0.20	その他	0.00
25当初予算	699	24,440	25,139	0	0	0	25,139	任期付	0.20	合計	3.20

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	112		200		
需用費	消耗品費(作業着・文具等)	419	449				
			50				
	合計	531	699				

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-001	事務事業名	土木総務一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	認定市道の延長	毎年、認定要件の整った道路の市道認定を行う	m	11811	3,791	
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路台帳整備事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 002				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容						
	款	土木費			事業所管課	土木交通部土木総務課					
	項	道路橋りょう費			連絡先	(078)918-5031					
	目	道路橋りょう総務費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	事業	道路台帳整備事業			根拠法令・要綱等	道路法					
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
		5-2 交通体系の構築				委託	○	指定管理			
個別計画											

事業の目的	対象（誰を・何を）										
	道路台帳										
意図（どういう状態にしたいのか）											
台帳を整備し、道路管理の基礎資料とする。											

事業内容	○道路台帳の作成										
	認定市道の路線数										
			平成22年3月31日現在		2,720路線						
			平成23年3月31日現在		2,756路線						
			平成24年3月31日現在		2,823路線						
		平成25年3月31日現在		2,863路線							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	12,604	15,050	27,654	0	0	0	27,654	正規	2.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	14,530	16,660	31,190	0	0	0	31,190	再任用	0.20	その他	0.00
24決算	10,183	16,660	26,843	0	0	0	26,843	任期付	0.20	合計	2.50
25当初予算	14,530	18,630	33,160	0	0	0	33,160				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	関係機関等出張旅費	15		10,183	旅費	関係機関等出張旅費
委託料	道路台帳整備		需用費	消耗品費(事務用品)		10	
			委託料	道路台帳整備		14,500	
合計				合計			14,530

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-002	事務事業名	道路台帳整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					
毎年、新規に認定された市道等を追加して最新の台帳を作成している。						

事業の評価・今後の方向性	観点 （満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
道路法に規定された事務等であり現行のまま継続する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路管理(一般)事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	道路橋りょう費					
	目	道路橋りょう総務費					
	事業	道路管理事務事業					
事業所管課		土木交通部土木総務課					
連絡先		(078)918-5031					
自治/法定		自治事務	開始年度	不明			
根拠法令・要綱等		道路法、国家賠償法等、国有財産特別措置法等					
実施方法		直営	○	補助・助成		その他	
		委託	○	指定管理			
施策分野		5 都市基盤整備分野					
		5-2 交通体系の構築					
個別計画							

事業の目的	対象(誰を・何を)	道路、道路用地、里道、街区基準点
	意図(どういう状態にしたいのか)	土地(民有地及び市道路用地)の境界を明確にするとともに、市道上での万一の事故に備え、道路管理に万全を期す。道路用地を確定するとともに、国から必要な里道の譲与を受け、街区基準点の管理を行う。

事業内容	○道路境界明示	平成22年度 232件 平成23年度 295件 平成24年度 245件
	○測量等により道路用地を確定させる。	
	○法定外公共物図書の修正を行う。	
	○道路保険加入	
	○道路上の事故に対する損害賠償金の支払い	平成22年度 2件 平成23年度 1件 平成24年度 0件 平成25年度 1件(7月1日現在)
	○保険金の請求	平成22年度 2件 平成23年度 1件 平成24年度 0件 平成25年度 1件(7月1日現在)
	○専門研修参加	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	2,192	27,910	30,102	0	0	991	29,111	正規	2.80	パート	0.00
24当初予算	5,543	18,600	24,143	0	0	1,620	22,523	再任用	0.20	その他	0.00
24決算	2,162	18,600	20,762	0	0	0	20,762	任期付	0.20	合計	3.20
25当初予算	3,759	24,440	28,199	0	0	2,077	26,122				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修・関係機関等出張旅費	177		216	旅費	研修・関係機関等出張旅費
需用費	消耗品費(明示版等)、システム修繕費	461	590	需用費	消耗品費等(明示板、事務用品、システム修繕費等)	590	
役務費	道路賠償責任保険	923	1,253	役務費	道路保険	1,253	
委託料	法定外・法定公共物図書修正業務	554	500	委託料	図書修正業務	500	
負担金補助及び交付金	研修参加費用	47	200	負担金補助及び交付金	研修参加費	200	
			1,000	補償補填及び賠償金	損害賠償金	1,000	
合計			2,162	合計			3,759

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-003	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	損害賠償金の支払件数	適正な道路管理を行うことにより、支払件数の減少を図る。	件	1	0	1
	指標で表せない成果					
土地所有者からの申請により、効率的に境界明示を行っている。						

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	地籍調査事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155001000 - 004				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費							
	項	道路橋りょう費	事業所管課	土木交通部土木総務課					
	目	道路橋りょう総務費	連絡先	(078)918-5031					
	事業	地籍調査事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度			
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	国土調査法等						
	5-2 交通体系の構築								
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
				委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	土地
	意図（どういう状態にしたいのか）	土地の境界及び面積等を明確にする。

事業内容	○地籍調査【官民境界等先行調査】	
	・官民及び官官境界筆界点の調査及び測量を実施し、街区調査図を作成する。 実施箇所 平成22年度 沢野2丁目 0.06km ² 平成23年度 西明石北町1丁目の一部、2丁目 0.07km ² 平成24年度 西明石北町3丁目 0.06km ² 平成25年度 藤が丘1丁目 0.07km ² (予定)	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	2,533	12,840	15,373	1,800	0	0	13,573			
24当初予算	5,145	17,760	22,905	3,675	0	0	19,230	正規	1.70	7人外 0.00
24決算	2,646	17,760	20,406	0	0	0	20,406	再任用	0.20	その他 0.00
25当初予算	7,170	15,310	22,480	5,250	0	0	17,230	任期付	0.20	合計 2.10

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修・関係機関等出張旅費	23		25	旅費	研修・関係機関出張旅費
需用費	書籍	12	25	需用費	消耗品費等(事務用品、書籍)	30	
委託料	地籍調査業務	2,520	25	委託料	地籍調査業務	7,000	
負担金補助及び交付金	国土調査推進協議会年会費	91	25	負担金補助及び交付金	国土調査推進協議会年会費	100	
合計			2,646	合計			7,170

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-004	事務事業名	地籍調査事務事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	調査面積	未調査区域について計画的に調査を行う。	km2	0.07	0.06	0.07
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
現在、効率的に事務を行っており、現行のまま継続する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	未登記道路整理事業	新規/継続	H25新規	整理番号	0155001000 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費	事業所管課	土木交通部土木総務課					
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5031					
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度			
	事業	未登記道路整理事業	根拠法令・要綱等						
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
	5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	市道内にある、登記簿上明石市以外の名義となっている土地を
	意図（どういう状態にしたいのか）	測量・分筆等するとともに、寄附や買収により、市に所有権移転登記を行う。

事業内容	1 次の①～③の場合は寄附、それ以外の場合は買収により解決を図る。 ①寄附を希望される場合 ②過去に市が買収・寄附等により権原を取得している場合 ③土地が非課税の場合	
	2 買収の場合は、基本宅地価格の10%で算定する。	
3 未登記道路を含む民有地の確定測量費用は、所有者が負担。 地積更正・分筆、所有権移転費用は市負担とする。		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	1.60	パート	0.00
24当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.20	その他	0.00
24決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.20	合計	2.00
25当初予算	3,080	14,480	17,560	0	0	0	17,560				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
							報酬
					旅費	用地交渉等旅費	80
					委託料	測量・分筆等委託費	2,000
					公有財産購入費	用地買収費用	930
	合計		0		合計		3,080

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155001000-005	事務事業名	未登記道路整理事業
------	----------------	-------	-----------

事業の 成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の 評価・ 今後の 方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市道の適正な管理のため、必要・不可欠。本年度からの新規事業であり、実施状況を踏まえ、有効性・妥当性等について検証する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路灯新設・維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 001				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容							
	款	土木費		事業所管課	土木交通部道路管理課						
	項	土木管理費		連絡先	(078)918-5033						
	目	街路灯費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	街路灯新設・維持管理事業		根拠法令・要綱等	道路法第42条、45条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)						
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成			その他	
		5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理				
個別計画											
事業の目的	対象(誰を・何を)										
	市管理の街路灯										
意図(どういう状態にしたいのか)											
街路灯を設置するとともに適正に維持管理することにより、夜間における市民の通行の安全確保を図る。											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯は、道路利用者の夜間安全確保のため必要であり、平成25年4月現在で、市内約18,889灯を管理している。 ・事業としては、毎年約150灯の新設、既設街路灯の球換え、器具取替の改修、電気料金の支払いを行っている。 ・街路灯の設置については、地元自治会からの要望により、現地調査し、適正配置を検討の上、必要性や、設置の可否を、判断のうえ対応している。 ・定期的に夜間パトロールを実施して球切れや器具の破損具合を調査するとともに、市民から球切れの通報に速やかに対応している。 										

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	214,761	16,150	230,911	1,100	900	0	228,911	正規	0.22	非常勤	0.00
24当初予算	176,239	5,248	181,487	1,650	1,300	0	178,537	再任用	1.00	その他	0.00
24決算	170,448	5,248	175,696	1,650	1,200	0	172,846	任期付	0.00	合計	1.22
25当初予算	165,931	5,226	171,157	0	0	0	171,157				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	0		12		
需用費	消耗品費、印刷製本費(シール)、修繕料、光熱水費	92,781	97,668				
委託料	街路灯管理システム構築業務委託	6,195	68,251				
工事請負費	街路灯新設・取替工事、	71,472					
	合計	170,448	165,931				

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-001	事務事業名	街路灯新設・維持管理事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況	自治会からの街路灯新設要望に対する対応状況を指標とする。 (新設件数/各自治会からの要望件数)	%	90	90	90
	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況	市民等からのランプ切れ通報に対する対応状況を指標とする。 (ランプ取替え件数/通報の件数)	%	100	100	100
指標で表せない成果						
街路灯を維持管理することにより、夜間における道路通行の安全と犯罪の防止に繋がり、道路本体の維持補修に次いで、安全・安心への貢献度は高い。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<ul style="list-style-type: none"> ・課題としては、街路灯維持管理のさらなる効率化を行い、電気料金の値上げを吸収することがあげられる。 ・今後の事業展開方針は、街路灯について水銀灯から環境配慮型照明器具(LED照明器具)へ積極的に転換していくことにより、過剰に使用していたエネルギーを削減し、環境負荷の低減に取り組んでいくことである。 						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	屋外広告物簡易除却事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 002		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	土木交通部道路管理課			
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5033			
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度	
	事業	屋外広告物簡易除却事務事業	根拠法令 ・要綱等	兵庫県屋外広告物条例			
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業 の 目的	対象（誰を・何を）	道路上の違反広告物
	意図（どういう状態にしたいのか）	撤去して美化することで道路環境の向上を図る。

事業 内容	①県条例に基づき、市内道路上に無許可で放置された屋外広告物を撤去する。 ②一定期間保管した後、広告物の持ち主から申し出の無いものについては、市で処分する。 申し出のあったものについては、誓約書を提出させ返却する。 ③県交付金を財源としている。（都市整備部所管）	
----------	---	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	6,954	5,100	12,054	7,139	0	0	4,915	正規	0.22	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	7,002	1,848	8,850	7,199	0	0	1,651	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	6,985	1,848	8,833	7,199	0	0	1,634	任期付	0.00	合計	0.22
25当初予算	6,985	1,826	8,811	7,017	0	0	1,794				

24 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	25 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	0		25年度当初予算事業費明細	旅費	近接地内旅費
需用費	消耗品費、食糧費	13		需用費	消耗品費、食糧費	14	
委託料	屋外広告物除去業務委託	6,972		委託料	屋外広告物除去業務委託	6,968	
	合計		6,985		合計		6,985

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-002	事務事業名	屋外広告物簡易除却事務事業
------	----------------	-------	---------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	看板等違反広告物撤去数	市道上の無許可設置看板の撤去数	枚	4666	13,924	8,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
引き続き、現在の事業を継続する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路占用事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 003		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	土木交通部道路管理課			
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5033			
	目	道路橋りょう総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 28 年度	
	事業	道路占用事務事業	根拠法令 ・要綱等	道路法第32条～第41条、第43条、第44条の2			
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
	5-2 交通体系の構築		委託	<input type="radio"/>	指定管理		
個別計画							

事業 の 目的	対象（誰を・何を）	<ul style="list-style-type: none"> ・市道及び法定外道路の占用申請、24条申請に係る許可事務 ・市が管理する道路の占用者及び、道路改築申請者
	意図（どういう状態にしたいのか）	適正かつ効率的な道路管理の実施

事業 内容	①法令に基づき申請された道路占用及び道路改築(法定外道路を含む)の内容を審査し、許可を行う。また占用、改築工事等完了後の検査を行う。平成20年度 一般申請件数（平成21年3月31日現在 2840件/年）平成21年度(平成22年3月31日現在 2370件/年) 平成22年度(平成23年3月31日現在 2497件/年) 平成23年度(平成24年3月31日現在 2727件/年) 平成24年度(平成25年3月31日現在 2554件/年)
	②道路占用料の徴収事務 平成20年度（804件 342,726千円）平成21年度（531件 342,311千円）平成22年度（490件 345,446千円）平成23年度（581件 347,083千円）平成24年度(556件 351,153千円)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	554	15,350	15,904	0	0	347,083	-331,179	正規	4.58	ｱｼﾞﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	1,101	41,272	42,373	0	0	348,000	-305,627	再任用	1.00	その他	0.00
24決算	476	41,272	41,748	0	0	178,256	-136,508	任期付	4.00	合計	9.58
25当初予算	1,082	51,814	52,896	0	0	350,000	-297,104				

24年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	25年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
		旅費	近接地旅費		6		旅費
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	390		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	608
	役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	0		役務費	放置自転車リサイクル料及び処分料	200
	委託料	放置車両撤去及び処分料	74		委託料	放置車両撤去及び処分料	218
	使用料及び賃借料	占用会議会場使用料	6		使用料及び賃借料	占用会議会場使用料	20
	合計		476		合計		1,082

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-003	事務事業名	道路占用事務事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	許可件数	道路占用申請書の件数	件	2739	2,554	2,570
	占用料徴収額	占用面積・占用距離に、各占用物件の単価を乗じて計算	千円	347083	351,153	353,700
指標で表せない成果						
占用申請時に市と協議することにより、道路の安全性及び快適性の確保とライフラインの確保が図れる。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
道路法に基づき、適正に事務処理をしていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路管理(一般)事務事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 004							
				分割/統合										
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容									
	款	土木費			事業所管課			土木交通部道路管理課						
	項	道路橋りょう費			連絡先			(078)918-5033						
	目	道路橋りょう総務費			自治/法定			自治事務		開始年度 不明				
	事業	道路管理事務事業			根拠法令・要綱等			明石市事務分掌規則第12条						
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法			直営		○	補助・助成		その他	
個別計画		5-2 交通体系の構築						委託		○	指定管理			

事業の目的	対象(誰を・何を)											
	道路利用者											
事業内容	意図(どういう状態にしたいのか)											
	道路管理上の啓発事業を行い、安全意識、マナー等の向上を図る。											
全国的に設定された道路を守る月間中に啓発活動を行う。												

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	566	6,470	7,036	0	0	0	7,036				
24当初予算	626	11,508	12,134	0	0	0	12,134	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	549	11,508	12,057	0	0	0	12,057	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	626	12,311	12,937	0	0	0	12,937	任期付	1.00	合計	2.00

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		需用費	消耗品費、修繕料、光熱水費		232		需用費
	役務費	手数料	2		役務費	手数料	13
	委託料	土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	315		委託料	土木部資材倉庫及び書庫警備業務委託	315
	合計		549		合計		626

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-004	事務事業名	道路管理(一般)事務事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					
道路利用者への啓発事業であり、指標として成果は示せない。より多くの道路利用者に、道路の適切な利用を周知する。 平成23年度については、広報あかしに道路危険箇所の通報呼びかけをおこなうとともに、各自治会に啓発ビラを配布した。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
より効果的な啓発の推進を図る。併せて、適正な資材倉庫の管理を行う。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路維持補修事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 005				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計							
	款	土木費							
	項	道路橋りょう費							
	目	道路維持費							
	事業	道路維持補修事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	土木交通部道路管理課					
	5-2 交通体系の構築		連絡先	(078)918-5033					
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
			根拠法令・要綱等	道路法第42条、45条、道路の維持修繕管理要領について(昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)					
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

事業の目的	対象（誰を・何を）	市道及び法定外道路の道路構造物及び付属施設
	意図（どういう状態にしたいのか）	道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理を図る。

事業内容	請負業者による単価契約工事で、道路構造物及び付属施設の維持補修工事(舗装補修、安全防護柵新設補修、道路反射鏡新設補修、道路標識新設補修、区画線等道路標示新設補修)と、委託による除草作業、駅自由通路及び関連施設に関する清掃業務を行っている。
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	514,300	85,970	600,270	2,905	23,700	0	573,665				
24当初予算	514,915	89,272	604,187	0	60,000	0	544,187	正規	9.57	パート	0.00
24決算	510,665	89,272	599,937	19,018	39,800	0	541,119	再任用	1.30	その他	0.00
25当初予算	456,459	84,995	541,454	2,500	5,000	0	533,954	任期付	0.44	合計	11.31

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	70		旅費	近接地内旅費	97
需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	15,456	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費、光熱水費	18,196		
役務費	都市情報提供システムほか通信料	175	役務費	都市情報提供システムほか通信料	368		
委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	69,175	委託料	道路関連施設維持管理業務ほか	80,044		
工事請負費	道路舗装補修工事ほか	425,138	工事請負費	道路舗装補修工事ほか	357,557		
その他		651	その他		197		
合計			510,665	合計			456,459

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-005	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	市民等からの通報及びパトロール異常箇所発見数	道路モニターや市民等からの通報件数及び職員パトロールによる異常箇所発見数	件	1300	1300	1,300
	道路維持補修工事箇所件数	道路構造物の老朽化や損傷箇所の機能回復、道路の機能改善を目的とした道路維持補修工事箇所数。	件	1100	1100	1,100
指標で表せない成果						
道路の陥没や自然災害による道路の冠水等に対して、緊急工事や補修工事を行なった。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
維持管理の対象物は年々増加しており、また、昨今多発しているゲリラ豪雨等の自然災害による被害を未然に防ぐために、一層の整備、補修工事の充実、更なる効率化を図る必要がある。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		街路樹維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155002000 - 006		
				分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部道路管理課				
	項	道路橋りょう費		連絡先	(078)918-5033				
	目	道路維持費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 12 年度		
	事業	街路樹維持管理事業		根拠法令 ・要綱等	道路法第42条、道路の維持修繕管理要領について (昭和37年8月28日道発368号道路局長通達ほか)				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他
		5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理		
個別計画									
事業 の 目的	対象（誰を・何を）								
	市道及び法定外道路の街路樹								
意図（どういう状態にしたいのか）									
適切に維持管理し、道路環境を整備すると共に市民の安全を確保する。									
事業 内容	①委託業者に街路樹の剪定、植樹、伐採等に伴う移植等を委託								
	② " 明石駅前広場ほか植栽内自動散水管理業務等を委託 上記委託業者への指示、報告及び突発的な苦情対応を行っている。								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	60,059	10,230	70,289	0	0	0	70,289	正規	0.24	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	59,062	5,852	64,914	0	0	0	64,914	再任用	0.70	その他	0.00
24決算	55,961	5,852	61,813	0	0	0	61,813	任期付	0.56	合計	1.50
25当初予算	59,062	5,828	64,890	0	0	0	64,890				

24年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	25年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地内旅費	0		0	旅費	近接地内旅費
需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	1,468	1,468	需用費	街路維持管理にかかる消耗品費、光熱水費等	1,684	
委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	54,493	54,493	委託料	街路樹の剪定や自動散水等の維持管理に要する費用	57,248	
負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	0	0	負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	75	
	合計		55,961		合計		59,062

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-006	事務事業名	街路樹維持管理事業
------	----------------	-------	-----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	街路樹維持管理に関する苦情、要望件数	市民等より街路樹の植樹や剪定等の苦情、要望を受け付けた件数。	件	450	450	450
	指標で表せない成果					
	街路樹の剪定、伐採等を定期的に行い、道路環境を安全、快適に保持するよう努めた。					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	引き続き、現在の街路樹委託事業を継続する。					

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名 交通安全啓発・教育事業		新規/継続	H24休廃止	整理番号	0155002000 - 007		
		分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	土木費	事業所管課 土木交通部道路管理課				
	項	交通安全対策費	連絡先 (078)918-5033				
	目	交通安全対策総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度	
	事業	交通安全啓発・教育事業	根拠法令 ・要綱等				
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法				
		4-1 防災・生活安全対策の推進					
個別計画			直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
			委託	<input type="radio"/>	指定管理		

事業の 目的	対象（誰を・何を）	市民
	意図（どういう状態にしたいのか）	交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。

事業内容	電柱巻き付け看板の設置 「スピード落とせ」「とびだし注意」等の交通安全上の注意を呼びかける看板を設置・更新する。 ※設置・更新件数 平成22年度:101件 平成23年度:221件
------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	0	34,010	34,010	0	0	0	34,010	正規		ｱﾊﾞｲﾄ
24当初予算	773	3,700	4,473	0	0	0	4,473	再任用		その他
24決算	499	3,700	4,199	0	0	0	4,199	任期付		合計
25当初予算										

24 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	25 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	需用費	電柱巻き込み看板	499				
	合計		499		合計		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155002000-007	事務事業名	交通安全啓発・教育事業
------	----------------	-------	-------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)	件	1,969	1,950	/
	電柱巻き付け看板設置状況	電柱巻き付け看板設置状況	件	221	250	/
	指標で表せない成果					
	・ドライバーへ危険個所であるこの周知度合					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成24年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成24年度限りで休廃止					

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	用地対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 001				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費	事業所管課	土木交通部用地対策課					
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5032					
	目	土木総務費	自治/法定	自治+法定	開始年度	不明			
	事業	用地対策事業	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律					
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	公共事業用地
	意図（どういう状態にしたいのか）	事業課の依頼に基づき事業用地を取得し、公共事業の促進を図る。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			23年度	24年度	25年度
	事務管理業務	事務管理業務			
	国土法、公拡法受付事務	国土利用計画法、公有地の拡大の推進に関する法律に基づく申請受付事務	国土法62件 公拡法13件	国土法38件 公拡法19件	国土法40件 公拡法20件
	公共用地の取得及び補償業務	事業課の依頼に基づき、公共事業に必要な事業用地を取得する。	契約数39件	契約数48件	契約数40件

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	5,818	45,050	50,868	3,726	0	0	47,142	正規	4.00	アルバイト	0.00
24当初予算	3,170	47,920	51,090	13,084	0	0	38,006	再任用	1.00	その他	0.00
24決算	1,074	47,920	48,994	7,541	0	0	41,453	任期付	0.00	合計	5.00
25当初予算	3,080	36,600	39,680	12,063	0	0	27,617				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	用地交渉旅費等	364		旅費	用地交渉旅費等	587
需用費	消耗品費、印刷製本費等	339	需用費	消耗品費、印刷製本費等	492		
役務費	不動産鑑定料	42	役務費	不動産鑑定料	1,200		
使用料及び賃借料	用地買収管理システム保守	42	委託料	用地買収管理システム保守	152		
負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	287	使用料及び賃借料	コピー使用料、システム機器リース料	81		
			負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	568		
	合計	1,074		合計	3,080		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-001	事務事業名	用地対策事業
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	契約件数	契約を締結した件数	件	39	48	40
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>公共事業を推進していく上で用地買収は、事業の基礎となるものであり、必要最低限の経費で事業を行っている。 また、公共事業等により、用地買収を必要とする事業が増加すると必然的に事業規模は拡大する。 住民の権利意識の高まりや、相続発生による土地の権利者の複雑化に伴い、用地の管理や職員の資質の維持向上に常に注意を払っていく必要があり、事業の推進を遂行するため現状を維持する。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		道路事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 002		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/統合の内容					
	款	公共用地取得費	事業所管課	土木交通部用地対策課				
	項	行政財産取得費	連絡先	(078)918-5032				
	目	土地取得費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	土地開発公社償還事業	根拠法令・要綱等	公有地の拡大の推進に関する法律				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理	
個別計画								

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市土地開発公社が先行取得した道路事業用地等		
	意図（どういう状態にしたいのか）	明石市土地開発公社に対し、償還する。		

事業内容	○先行取得した土地を償還する。			
	（償還額） 平成23年度 14,815千円 平成24年度 21,155千円 平成25年度見込み 103,000千円			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	14,815	3,400	18,215	0	0	14,815	3,400	正規	0.30	アルバイト	0.00
24当初予算	63,000	3,360	66,360	0	0	63,000	3,360	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	29,115	3,360	32,475	0	0	29,115	3,360	任期付	0.00	合計	0.30
25当初予算	103,000	2,490	105,490	0	0	103,000	2,490				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		償還金利子及び割引料	道路事業に係る土地開発公社への償還金		29,115		償還金利子及び割引料
	合計		29,115		合計		103,000

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-002	事務事業名	道路事業
------	----------------	-------	------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
		償還額	償還金額合計	千円	14815	29,115
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業用地の取得は、市の様々な施策を進める上で基礎となっており、事業用地を先行取得している土地開発公社から適宜、市が買い戻すことで予算措置に応じた機動的かつ柔軟な対応が可能になっていた。</p> <p>事業の進捗状況により、事業規模は異なるが今年度に土地開発公社が解散し、市が債務を引き受けることにより来年度以降は、休廃止になる。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	都市計画事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/統合の内容				
	款	公共用地取得費	事業所管課	土木交通部用地対策課			
	項	行政財産取得費	連絡先	(078)918-5032			
	目	土地取得費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	土地開発公社償還事業	根拠法令・要綱等	公有地の拡大の推進に関する法律			
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-2 交通体系の構築			委託		指定管理	
個別計画							

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市土地開発公社が先行取得した都市計画事業用地等
	意図（どういう状態にしたいのか）	明石市土地開発公社に対し、償還する。

事業内容	○先行取得した土地を償還する。				
	(償還額)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">平成24年度</td> <td style="text-align: right;">54,843千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">平成25年度見込み</td> <td style="text-align: right;">37,000千円</td> </tr> </table>	平成24年度	54,843千円	平成25年度見込み
平成24年度	54,843千円				
平成25年度見込み	37,000千円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	165,267	3,400	168,667	0	0	165,267	3,400				
24当初予算	35,000	3,360	38,360	0	0	35,000	3,360	正規	0.40	アパ付	0.00
24決算	54,843	3,360	58,203	0	0	54,843	3,360	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	37,000	3,320	40,320	0	0	37,000	3,320	任期付	0.00	合計	0.40

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		償還金利子及び割引料	都市計画事業に係る土地開発公社への償還金		54,843		償還金利子及び割引料
	合計		54,843		合計		37,000

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-003	事務事業名	都市計画事業
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	償還額	償還金額合計	千円	165,267	54,843	37,000
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
<p>事業用地の取得は、市の様々な施策を進める上で基礎となっており、事業用地を先行取得している土地開発公社から適宜、市が買い戻すことで予算措置に応じた機動的かつ柔軟な対応が可能になっていた。</p> <p>事業の進捗状況により、事業規模は異なるが今年度に土地開発公社が解散し、市が債務を引き受けることにより来年度以降は、休廃止になる。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		その他事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 004		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/統合の内容					
	款	公共用地取得費	事業所管課	土木交通部用地対策課				
	項	行政財産取得費	連絡先	(078)918-5032				
	目	土地取得費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	土地開発公社償還事業	根拠法令・要綱等	公有地の拡大の推進に関する法律				
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
		4-1 防災・生活安全対策の推進			委託		指定管理	
個別計画								

事業の目的	対象（誰を・何を）							
	明石市土地開発公社が先行取得した海岸斜面地安全対策用地							
意図（どういう状態にしたいのか）								
明石市土地開発公社に対し、償還する。								

事業内容	○先行取得した土地を償還する。							
	(償還額)							
		平成25年度見込み	350,000千円					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
23決算	41,353	3,400	44,753	0	0	41,353	3,400				
24当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.40	アルバイト	0.00
24決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	350,000	3,320	353,320	0	0	350,000	3,320	任期付	0.00	合計	0.40

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					償還金利息及び割引料	都市計画事業に係る土地開発公社への償還金	350,000
	合計		0		合計		350,000

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-004	事務事業名	その他事業
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	償還額	償還金額合計	千円	41,353	-	350,000
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業用地の取得は、市の様々な施策を進める上で基礎となっており、事業用地を先行取得している土地開発公社から適宜、市が買い戻すことで予算措置に応じた機動的かつ柔軟な対応が可能になっていた。</p> <p>事業の進捗状況により、事業規模は異なるが今年度に土地開発公社が解散し、市が債務を引き受けることにより来年度以降は、休廃止になる。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		国道2号改良事業用地先行取得事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 005				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/統合の内容							
	款	公共用地取得費	事業所管課	土木交通部用地対策課						
	項	行政財産取得費	連絡先	(078)918-5032						
	目	公共用地先行取得費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 24 年度				
	事業	国道2号改良事業用地先行取得事業	根拠法令・要綱等	地方財政法						
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-2 交通体系の構築			委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画										

事業の目的	対象（誰を・何を）										
	一般国道2号明石駅前交差点										
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）										
	当該交差点は西側4車線、東側2車線の変則的な交差点となっており、慢性的な交通渋滞が発生するとともに、交通事故が多数発生している。変形交差点を解消するために、東側車線を4車線に拡幅するための事業用地を取得する。 なお、本事業は、国の直轄事業であり、国との契約に基づき、市が事業用地の先行取得及び物件移転補償を行い、後年度、国が取得費用に利息・事務費等を付して買戻しを行うものである。										

事業内容	○事業用地の先行取得及び物件移転補償を行う。										
	平成24年度	181,759千円									
	平成25年度(見込み)	466,729千円									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	0	0	0	0	0	0	0				
24当初予算	466,560	20,200	486,760	0	465,000	0	21,760	正規	0.80	アパ付	0.00
24決算	181,759	20,200	201,959	0	180,600	0	21,359	再任用	1.00	その他	0.00
25当初予算	466,729	10,040	476,769	0	465,200	0	11,569	任期付	0.00	合計	1.80

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	用地交渉旅費等	60		旅費	用地交渉旅費等	400
需用費	消耗品費、印刷製本費	70	需用費	消耗品費、印刷製本費	180		
役務費	不動産鑑定手数料	911	役務費	不動産鑑定手数料	400		
公有財産購入費	用地費	48,521	公有財産購入費	用地費	209,030		
負担金補助及び交付金	物件移転補償費	132,103	補償補填及び賠償金	物件移転補償費	256,200		
その他	その他	94	その他	その他	519		
合計			181,759	合計			466,729

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-005	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	契約件数	契約を締結した件数	件	-	19	27
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>当該交差点は、変則的な交差点で慢性的な交通渋滞が発生するとともに交通事故が多数発生しており、変則的な交差点を解消するために拡幅が必要であり、整備することで交通事故の減少につながる。</p> <p>また、国の直轄事業であり、国との契約に基づいて地域性の高い市が事業用地の先行取得及び物件移転補償を行い、早期に事業を推進する。</p> <p>住民の権利意識の高まりや相続発生により土地の地権者の複雑化に伴い、用地の管理や職員の資質の維持向上に常に注意を払っていく必要がある。事業の進捗により事業規模は異なるが現状を維持する。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		国道2号線改良事業用地先行取得事業	新規/継続	H25新規	整理番号	0155003000 - 006			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/統合の内容						
	款	公債費	事業所管課	土木交通部用地対策課					
	項	公債費	連絡先	(078)918-5032					
	目	元金	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 25 年度			
	事業	長期債元金償還金	根拠法令・要綱等	地方自治法・地方財政法					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他		
		5-2 交通体系の構築		委託		指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）												
	一般国道2号明石駅前交差点改良事業にかかる公共用地先行取得債												
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）												
	先行取得債(元金)を償還すること。												
事業用地先行取得及び物件移転補償を行う。													
平成25年度(見込み) 120,000千円													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
23決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.80	アパ付	0.00
24決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	120,000	6,640	126,640	120,000	0	0	6,640	0	0	任期付	0.00	合計	0.80

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							償還金利息及び割引料
	合計		0		合計		120,000

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-006	事務事業名	国道2号線改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	償還額	償還金額元金		千円	-	-
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、市が先行取得した土地等に要した費用に利息・事務費を付して買戻しを行う。 事業の進捗状況により、事業規模は異なるが、実情に応じ事業を推進していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		国道2号改良事業用地先行取得事業	新規/継続	H25新規	整理番号	0155003000 - 007			
			分割/統合						
関連 予算 科目	会計	公共用地取得事業	事業の分割/ 統合の内容						
	款	公債費	事業所管課	土木交通部用地対策課					
	項	公債費	連絡先	(078)918-5032					
	目	利子	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 25 年度			
	事業	長期債利子	根拠法令 ・要綱等	地方自治法・地方財政法					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成			その他
		5-2 交通体系の構築		委託		指定管理			
個別計画									

事業の 目的	対象（誰を・何を）	一般国道2号明石駅前交差点改良事業にかかる公共用地先行取得債		
	意図（どういう状態にしたいのか）	先行取得債（利息）を償還すること。		

事業内容	○償還金 元金	120,000千円
	○償還金 利子	5,108千円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	0	0	0	0	0	0	0				
24当初予算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.80	アパ付	0.00
24決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	5,108	6,640	11,748	5,000	0	0	6,748	任期付	0.00	合計	0.80

24年度決算 事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度 当初予算 事業費明細	区分（節）	内容	金額
							償還金利子及び 割引料
	合計		0		合計		5,108

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-007	事務事業名	国道2号改良事業用地先行取得事業
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	償還額	償還金利息		千円	-	-
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
国から委託を受け、市が先行取得した土地等に要した費用に利息・事務費を付して買戻しを行う。 事業の進捗状況により、事業規模は異なるが、実情に応じ事業を推進していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名 土地開発公社補助金		新規/継続	継続事業	整理番号	0155003000 - 008		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	諸支出金					
	項	土地開発公社補助金	事業所管課	土木交通部用地対策課			
	目	土地開発公社補助金	連絡先	(078)918-5032			
	事業	土地開発公社補助金	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度	
施策分野		5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等 明石市補助金等交付規則				
		5-2 交通体系の構築					
個別計画				実施方法			
				直営	○	補助・助成	その他
				委託	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）						
	明石市土地開発公社						
意図（どういう状態にしたいのか）							
土地開発公社保有の代替地等の売却に伴い生じた、取得原価との差損の補填。							

事業内容	○土地開発公社からの請求を受け、補助金を交付する。						
	補助金は、年度途中（例年1月末頃）の処分明細書を元に算出するため、3月補正で予算計上する。 （補助金） 平成23年度 285,000千円 平成24年度 294,000千円 平成25年度見込み						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	285,000	900	285,900	0	0	0	285,900	正規	0.30	アパ付	0.00
24当初予算	0	900	900	0	0	0	900	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	294,000	900	294,900	0	0	0	294,900	任期付	0.00	合計	0.30
25当初予算	0	2,490	2,490	0	0	0	2,490				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		負担金補助及び交付金	土地開発公社への補助金		294,000		
	合計		294,000		合計		0

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-008	事務事業名	土地開発公社補助金
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	補助額	代替地等売却に伴う差損額	千円	285,000	294,000	
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業用地の取得を行うに際し、土地開発公社保有の代替用地を地権者に提供することは公共事業を円滑に推進していく上で必要であり、処分に際しての差損分に対し補助金を交付することは合理性がある。</p> <p>代替地の処分状況により、事業規模は異なるが今年度に土地開発公社が解散し、市が債務を引き受けることにより、来年度以降は休廃止になる。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名 土地開発公社貸付金		新規/継続	H24休廃止	整理番号	0155003000 - 009				
		分割/統合							
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	諸支出金	事業所管課	土木交通部用地対策課					
	項	土地開発公社貸付金	連絡先	(078)918-5032					
	目	土地開発公社貸付金	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	事業	土地開発公社貸付金	根拠法令 ・要綱等						
施策分野			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
事業の 目的	対象（誰を・何を） 明石市土地開発公社								
	意図（どういう状態にしたいのか） 土地開発公社の経営健全化と保有地の適正管理、有効利用を図るための資金貸付。								
事業 内容	○土地開発公社からの借り入れ申し込みを受け、資金を貸し付ける。								
	（貸付金） 平成23年度 1,802,000千円 平成24年度 1,690,000千円 平成25年度 廃止								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	1,810,000	3,400	1,813,400	0	0	1,802,721	10,679			
24当初予算	1,690,000	3,360	1,693,360	0	0	1,690,000	3,360	正規		アバ付
24決算	1,690,000	3,360	1,693,360	0	0	1,810,519	-117,159	再任用		その他
25当初予算								任期付		合計
24 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容		金額	25 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分（節）	内容		金額	
	貸付金	土地開発公社への貸付金		1,690,000						
	合計		1,690,000			合計				

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155003000-009	事務事業名	土地開発公社貸付金
------	----------------	-------	-----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	貸出額	土地開発公社への運営資金	千円	1,810,000	1,690,000	\
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
平成24年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成24年度限りで休廃止						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	海岸管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	土木管理費					
	目	海岸海域整備事業対策費					
	事業	海岸管理一般事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	土木交通部海岸課			
	5-3 海辺の利活用の推進		連絡先	(078)918-5042			
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
			根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則			
実施方法			直営	○	補助・助成	その他	
			委託		指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	海岸管理にかかる一般事務
	意図（どういう状態にしたいのか）	海岸整備事業の推進と完成施設の管理の円滑な執行のため、一般事務に要する経費を計上している。

事業内容	1 海岸管理にかかる一般事務経費
	2 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等へ出席 全国の海岸行政の動向の情報収集

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	1,359	5,890	7,249	0	0	0	7,249	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	1,939	3,300	5,239	0	0	0	5,239	再任用	0.10	その他	0.00
24決算	915	3,300	4,215	0	0	0	4,215	任期付	0.25	合計	0.65
25当初予算	1,710	3,480	5,190	0	0	0	5,190				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会、理事会等旅費	109		旅費	各加盟協会総会、理事会等旅費	369
需用費	事務用品	532	需用費	事務用品	1,014		
使用料及び賃借料	ファックス、コピー使用料	132	使用料及び賃借料	ファックス、コピー使用料	142		
負担金補助及び交付金	各加盟協会総会等参加負担金、年会費	142	負担金補助及び交付金	各加盟協会総会等参加負担金、年会費	185		
合計			915	合計			1,710

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-001	事務事業名	海岸管理一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
指標で表せない成果						
<ul style="list-style-type: none"> ・海岸関係各事業へもたらした効果 ・各協会への加盟、総会等出席による効果的な情報収集 						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきており、今後も有効かつ効率的な事業を継続していく。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		海岸施設維持管理事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 002			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容					
	款	土木費			事業所管課	土木交通部海岸課				
	項	土木管理費			連絡先	(078)918-5042				
	目	海岸海域整備事業対策費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	海岸施設維持管理事業			根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、明石市都市公園条例、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例及び同条例施行規則				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○
		5-3 海辺の利活用の推進			委託	○	指定管理	○		
個別計画										

事業の目的	対象（誰を・何を）	海浜利便施設、大蔵海岸公園								
	意図（どういう状態にしたいのか）	利用者が快適に利用できるよう維持管理を行うとともに、安全の確保を図る。								

事業内容	1 海岸施設等管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸施設維持管理業務委託 各施設等清掃業務委託 各海岸、海浜利便施設を快適に利用いただけるよう、海岸、海岸休憩施設の清掃について業務委託している。 駐車場集金・管理業務委託 各海岸休憩施設駐車場について、集金及び管理を業務委託している。 ・大蔵海岸施設指定管理業務及び大蔵海岸海水浴場開設・運営業務委託 大蔵海岸公園全体の管理運営について、指定管理者制度を導入し、大蔵海岸施設として一体管理を行う。 指定管理業務とは別に、大蔵海岸海水浴場開設・運営業務についても、指定管理者に業務委託する。 								
	2 施設改修工事等	<ul style="list-style-type: none"> 各施設及び海水浴場を安全かつ快適に利用していただけるよう、改修工事や利用活性化工事等を行っている。平成25年度には林崎海岸広場のトイレを改修する。 								
	3 海浜利便施設修繕業務、看板設置等	<ul style="list-style-type: none"> 海浜利便施設の設備の破損等があれば、迅速に補修・修繕を行っている。 各施設の特性・環境に合わせて、案内看板や注意喚起を促す看板等を設置している。 								
	4 海岸利用活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・大蔵海岸多目的広場の整備工事を実施し、大蔵海岸の利用の活性化を図る。 ・今後の明石海岸の利活用や管理の取り組みなどに関する海岸利用活性化計画を策定する。 ・海水浴場開設補助金交付 海水浴場開設に係る支援を実施する。 (林崎・松江海水浴客数) 平成21年度 約50,000人 平成22年度 約100,000人 平成23年度 約88,000人 平成24年度 約67,000人 (大蔵海岸海水浴場) 平成21年度 約116,000人 平成22年度 約158,000人 平成23年度 約180,000人 平成24年度 約191,000人 								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	166,460	12,995	179,455	1,857	52,200	14,498	110,900	正規	2.00	アハハ	0.00
24当初予算	183,456	15,270	198,726	1,856	0	36,632	160,238	再任用	0.40	その他	0.00
24決算	182,711	15,270	197,981	1,856	6,800	38,346	150,979	任期付	0.20	合計	2.60
25当初予算	312,094	18,480	330,574	1,380	132,500	37,115	159,579				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	西部海岸安全対策資材、修繕料、光熱水費等	6,669		2	需用費	西部海岸安全対策資材、修繕料、光熱水費等
役務費	動産総合保険	30		役務費	動産総合保険	30	
委託料	指定管理料、大蔵海岸多目的広場等設計業務、施設清掃業務等	166,051		委託料	指定管理料、大蔵海岸多目的広場等設計業務、施設清掃業務等	175,798	
工事請負費	西部海岸安全対策工事、大蔵海岸砂浜整形工事	5,303		工事請負費	大蔵海岸多目的広場整備工事、林崎海岸トイレ改修工事等	125,800	
原材料費	大蔵海岸白砂原材料費	3,658		原材料費	大蔵海岸白砂原材料費	4,000	
負担金補助及び交付金	海水浴場開設事業補助金等	1,000		負担金補助及び交付金	林崎海岸広場トイレ改修水道分担金、海水浴場開設事業補助金	1,800	
合計			182,711	合計			312,094

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-002	事務事業名	海岸施設維持管理事業
------	----------------	-------	------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	海岸施設維持補修工事件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数	件	11	15	15
	指標で表せない成果					
海浜利便施設を安全に安心して、快適に利用できるよう、維持管理を実施している。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜利便施設等の維持管理において中心となる事業であり、利用者の安全確保、利便性の向上を図るため、これまでどおり事業を継続していく。 ・各海岸の利用促進を図るため、関係機関と協議しながら利便施設等の改修、拡充を実施していく。 					

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	展望広場維持管理事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 003					
				分割/統合								
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容							
	款	土木費			事業所管課	土木交通部海岸課						
	項	土木管理費			連絡先	(078)918-5042						
	目	海岸海域整備事業対策費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	海岸施設維持管理事業			根拠法令・要綱等		地方自治法、明石港展望広場駐車場管理要綱					
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法		直営	○	補助・助成	□	その他	□
5-3 海辺の利活用の推進				委託	○	指定管理	□					
個別計画												

事業の目的	対象（誰を・何を）										
	中崎展望広場										
意図（どういう状態にしたいのか）											
中崎展望広場の秩序ある適正な利用を図るため、緑地の清掃等の管理を行う。 中崎展望広場駐車場の適正な運営管理を行う。											

事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 展望広場駐車場の維持管理 兵庫県から駐車場部分の占用許可を受け、適正な駐車場の管理運営を実施する。 2 展望広場清掃業務 展望広場の日常清掃業務を委託 3 樹木等維持管理業務 展望広場の樹木剪定等の業務を委託 4 駐車場設備保守業務 展望広場駐車場の適正な運営・管理のため、駐車場機器の定期点検、故障修理、障害対応の業務を委託 										
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	4,109	6,700	10,809	1,203	0	19,257	-9,651				
24当初予算	5,427	5,270	10,697	1,204	0	19,900	-10,407	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	3,762	5,270	9,032	1,204	0	15,688	-7,860	再任用	0.20	その他	0.00
25当初予算	11,717	4,675	16,392	1,680	0	15,000	-288	任期付	0.10	合計	0.75

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	駐車券、修繕料、光熱水費等	206			需用費	駐車券、修繕料、光熱水費等
役務費	動産総合保険	10		役務費	動産総合保険	10	
委託料	施設維持管理業務等	3,546		委託料	施設維持管理業務等	3,575	
				使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料	6,382	
				工事請負費	施設補修	500	
合計			3,762	合計			11,717

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-003	事務事業名	展望広場維持管理事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					
中崎展望広場を快適に利用できるよう維持管理を実施している。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	明石港再整備事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 004					
				分割/統合								
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容							
	款	土木費			事業所管課	土木交通部海岸課						
	項	土木管理費			連絡先	(078)918-5042						
	目	海岸海域整備事業対策費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	明石港再整備事業			根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則						
施策分野	5 都市基盤整備分野			実施方法	直営	○	補助・助成			その他		
	5-3 海辺の利活用の推進				委託		指定管理					
個別計画												
事業の目的	対象（誰を・何を）											
	海上交通や荷揚げ場、漁業基地など多様な役割を担っている明石港											
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）											
	中心市街地活性化の核のひとつとなる場所と位置づけ、誰もが楽しめるような魅力ある空間として再生を図る。											
事業実施に向けた地元や関係機関との調整												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他		
23決算	0	2,805	2,805	0	0	0	2,805						
24当初予算	98	2,940	3,038	0	0	0	3,038	正規	0.30	パート	0.00		
24決算	0	2,940	2,940	0	0	0	2,940	再任用	0.05	その他	0.00		
25当初予算	98	2,660	2,758	0	0	0	2,758	任期付	0.00	合計	0.35		

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					旅費	近接地旅費	36
					需用費	事務用品等	50
					使用料及び賃借料	会議室使用料	12
	合計		0		合計		98

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-004	事務事業名	明石港再整備事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石港を中心市街地活性化の核のひとつとなる場所として、フェリー乗り場跡地開発者をはじめ関係機関と協議しながら整備構想を検討していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	海岸モニター事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	土木管理費					
	目	海岸海域整備事業対策費					
	事業	海岸モニター事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野	事業所管課	土木交通部海岸課				
	5-3 海辺の利活用の推進						
個別計画		連絡先	(078)918-5042				
		自治/法定	自治事務		開始年度	平成 15 年度	
		根拠法令・要綱等	明石市海岸モニター制度実施要綱				
		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
			委託				指定管理

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市内各海岸				
	意図（どういう状態にしたいのか）	市内の海岸の管理について、市民・行政が共に活動することにより啓発・保全し、同時に安全・安心のまちづくりに向けて一層の取り組みを行う。海岸の安全対策に、日々海岸を利用する市民の目を積極的に取り入れ、迅速に対応することを目的とする。				
事業内容	1 海岸モニター募集(平成25年2月中旬～3月初旬)。 応募資格:①市内居住の20歳以上の者 ②散策等により日常的に海浜を利用している者 募集方法:広報あかし、明石市ホームページ、ポスター配布(行政情報センター、各市民センター・サービスコーナー、各コミセン) 人数:100名 任期:委嘱の日から年度末まで 活動内容:①海岸において危険箇所その他の変状を発見したときは、土木交通部海岸課に通報すること。 ②海岸でウミガメやウミガメの足跡などを発見したときは、土木交通部海岸課に通報すること。 ③市が主催する説明会、報告会に参加すること。					
	2 説明会(4月下旬) 委嘱状交付(平成21年度 48名、平成22年度 38名、平成23年度 40名、平成24年度 40名)。 海岸モニターの活動や安全・安心の海岸づくりについて説明するほか、国土交通省の職員に参加いただき、国の安全対策について説明してもらう。 3 報告会(3月中旬) 年度中に寄せられた海岸モニターからの報告を基に集計表を作成し、配付。 (報告件数:平成21年度 101件、平成22年度 37件 平成23年度 65件 平成24年度 69件) また、海岸モニターとして1年間の活動をもとに意見交換を行う。					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	141	5,080	5,221	0	0	0	5,221				
24当初予算	525	6,940	7,465	0	0	0	7,465	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	141	6,940	7,081	0	0	0	7,081	再任用	0.35	その他	0.00
25当初予算	375	7,960	8,335	0	0	0	8,335	任期付	0.05	合計	1.20

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
	24年度決算事業費明細	需用費	図書カード(活動に係る通信費弁償分)、説明会資料等作成費等		127	25年度当初予算事業費明細	需用費	図書カード(活動に係る通信費弁償分)、説明会資料等作成費等
使用料及び賃借料		説明会会議室使用料	14	使用料及び賃借料	説明会会議室使用料		15	
	合計		141		合計		375	

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-005	事務事業名	海岸モニター事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	海岸モニターからの通報件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	件	65	69	65
	指標で表せない成果					
海岸利用者等から寄せられたきめ細やかな情報により、事故等を未然に防ごうとするものであり、寄せられた情報を基に適正な施設の維持管理に努めている。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>これまで海岸施設等の利用者の安全・安心を主観に事業を実施してきたが、本年度より各モニターに海岸の利用状況についても報告を求めている。施設の維持管理だけでなく、子ども達だけの遊泳や危険箇所への立ち入りなどの利用状況の情報を収集することで、従来よりも広い視野で海岸の安全・安心を充実できるように取り組んでいく。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	海岸施設等安全対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 006	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	土木費	事業所管課	土木交通部海岸課		
	項	土木管理費	連絡先	(078)918-5042		
	目	海岸海域整備事業対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度
	事業	海岸施設等安全対策事業	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則		
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	5-3 海辺の利活用の推進		委託		指定管理	
個別計画						

事業の目的	対象（誰を・何を）	海浜利便施設等
	意図（どういう状態にしたいのか）	海浜利便施設等の安全点検結果に基づき、補修や対策が必要と判断された箇所での安全対策を実施する。
事業内容	1 海浜利便施設等修繕 前年度及び当該年度実施の安全点検に基づく補修必要箇所の修繕	
	2 海岸斜面地安全対策 海岸に面する市有斜面地について、土地開発公社から買い戻しを行い、現状に応じた安全対策を実施していく。 (参考:平成25年度までの事業) 江井島海岸斜面地安全対策 (平成20年度) 詳細設計業務委託 (平成21年度) 安全対策工事 (平成22年度) 安全対策工事 (平成23年度) 安全対策工事 終了 八木平磯ほか斜面地 (平成25年度) 土地開発公社からの用地買戻し終了(17筆) 海岸利便施設空洞調査 (平成24年度) 藤江から江井島間の休憩施設等の地中レーダー探査を実施 対策が必要な空洞は発見されなかった。	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	34,317	9,650	43,967	0	34,000	0	9,967	正規	0.75	非常勤	0.00
24当初予算	2,500	7,140	9,640	0	0	0	9,640	再任用	0.10	その他	0.00
24決算	2,048	7,140	9,188	0	0	0	9,188	任期付	0.05	合計	0.90
25当初予算	357,000	6,695	363,695	0	355,000	0	8,695				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	修繕料	1,492		2,048	需用費	修繕料
委託料	海岸利便施設空洞調査	556		工事請負費	斜面地安全対策工事等	5,500	
				公有財産購入費	斜面地買戻し	350,000	
	合計		2,048		合計		357,000

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-006	事務事業名	海岸施設等安全対策事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					
施設を安全に安心して利用できるよう、対策に努めている。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
施設利用者の安全・安心を確保するため、これまでどおり事業を継続していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	海岸利用マナーアップ推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 007				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費		事業所管課	土木交通部海岸課				
	項	土木管理費		連絡先	(078)918-5042				
	目	海岸海域整備事業対策費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	海岸利用マナーアップ推進事業		根拠法令・要綱等	明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例 明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例及び同施行規則				
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	4-3 環境の保全と創造			委託	○	指定管理			
個別計画									

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内海浜等の利用者
	意図（どういう状態にしたいのか）	海浜等の利用について、周辺環境の美化をはじめ近隣住民の静穏な生活環境を保持できるよう、海岸部においてマナーアップ推進を図るための啓発活動を行う。また明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例に定めている夜間花火の規制（第42条、第43条）の効果を最大限に発揮できるよう、海岸その他の公共の場所において、夜間（午後10時から日の出まで）の花火禁止を周知・徹底する。
事業内容	1 海岸利用啓発業務	<ul style="list-style-type: none"> ・昼間利用啓発 林崎海岸及び松江海岸の一部に警備員を配置し、日中の利用者に対して利用に係るマナーアップの啓発活動、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りの呼びかけなどを行う。 ・夜間利用啓発 明石港周辺及び林崎海岸から西岡海岸までの海岸部において、警備員を巡回させ、夜間の海岸利用に係るマナーアップの啓発活動、夜間花火禁止の啓発、指導、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りの呼びかけなどを行う。
	2 マナーアップの周知、啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発チラシの配布 海浜等の利用についてマナーアップを図るための啓発チラシを作成し、海浜等利用者に配布する。 ・啓発のぼり設置 林崎海岸から西岡海岸にかけて、各施設に施設内バーベキュー禁止及び夜間花火禁止の啓発を目的とするのぼりを設置。 ・啓発ティッシュ配布 啓発ティッシュを作成し、市役所総合案内窓口、各市民センター、各サービスコーナーに配置して、市民への配布を依頼。 ・公用車ポディパネル設置（7月、8月） 夜間花火規制の啓発を目的とするポディパネルを公用車に設置し、啓発を行っている。
	3 その他の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線による夜間花火禁止の啓発放送について、これまで夜9時55分に放送していた時間を、平成25年度からは9時30分に繰り上げて、早い時間帯での啓発に変更した。 ・夜間花火規制合同巡視については、業務の効率化の観点から平成25年度は未実施。今後の花火等の利用状況を見て、合同巡視の実施の有無を含めて手法等を検討していく。（参考 平成24年度は7月27日、8月3日に実施 参加者延べ91名 明石市、明石警察署、地元自治会）

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	4,179	4,420	8,599	0	0	0	8,599				
24当初予算	4,434	3,950	8,384	0	0	0	8,384	正規	1.00	パート	0.00
24決算	6,764	3,950	10,714	2,719	0	0	7,995	再任用	0.35	その他	0.00
25当初予算	7,434	9,620	17,054	0	0	0	17,054	任期付	0.05	合計	1.40

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	啓発資材、啓発看板修繕料等	186		需用費	啓発資材、啓発看板修繕料等	265
委託料	海岸利用啓発業務（昼間）、夜間花火規制パトロール業務	6,578	委託料	海岸利用啓発業務（日中及び夜間）	7,169		
	合計		6,764	合計	7,434		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-007	事務事業名	海岸利用マナーアップ推進事業
------	----------------	-------	----------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	海岸利用啓発業務(昼間)における啓発件数	林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用者に対する啓発件数	件	未実施	1,017	1,000
	海岸利用啓発業務(夜間)における啓発件数	夜間花火を禁止している時間帯における花火件数	件	248	250	200
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
海岸でのバーベキューや夜間花火など、近隣住民の生活環境に影響を及ぼす利用について、現地に啓発員を配置し、利用マナー及び環境美化に関して向上できるよう啓発を実施している。今後は、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例の改正手続きを進め、効率的な条例趣旨の啓発方法を検討、実施し、次年度以降の現地啓発員の配置期間、人員等を検討していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	アカウミガメ保護関連事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 008		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費		事業所管課	土木交通部海岸課		
	項	土木管理費		連絡先	(078)918-5042		
	目	海岸海域整備事業対策費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	事業	アカウミガメ保護関連事業		根拠法令・要綱等	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例		
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
	4-3 環境の保全と創造			委託		指定管理	
個別計画							

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市内の海岸環境保全。産卵に訪れるアカウミガメとその保護活動。
	意図（どういう状態にしたいのか）	明石市内の海岸に産卵に訪れるアカウミガメの保護活動を行う。 また、ウミガメに関連する民間団体・行政団体との情報交換等協力関係を構築し、明石市の海岸環境保全及びウミガメ保護活動をPRLしていく。

事業内容	1 出前講座 ウミガメを題材に、明石の海岸環境保全の取り組みを紹介 平成21年度 3回開催 平成22年度 4回開催 平成23年度 3回開催 平成24年度 2回開催
	2 アカウミガメ保護活動等 海浜利用者からアカウミガメの産卵情報があった場合、関係機関の技術サポートを受け、産卵箇所を確認する。同時に、産卵地保護のためフェンスを設置する。孵化の際、できる限り自然に近い形でアカウミガメの赤ちゃんが海に向かえるよう、フェンスに工夫を凝らしている。 (平成20年度) ・松江海岸で、明石市で3年ぶりにアカウミガメの産卵を確認 産卵地保護のためのフェンスを設置 孵化の際に、子ガメの脱出状況をインターネットで発信 ・日本ウミガメ会議を明石市で開催 (平成21年度) ・アカウミガメの産卵確認なし (平成22年度) ・アカウミガメの産卵確認なし（中崎ペランダにてアカウミガメの個体漂着あり） (平成23年度) ・アカウミガメの産卵確認なし（情報募集看板の更新2箇所及び新設2箇所） (平成24年度) ・アカウミガメの産卵確認なし（大蔵海岸海水浴場にて、須磨海浜水族園よりアカウミガメ3個体を借りてタッチプール等のイベントを実施した。）

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	120	4,080	4,200	0	0	0	4,200	正規	0.30	パート	0.00
24当初予算	420	2,100	2,520	0	0	0	2,520	再任用	0.10	その他	0.00
24決算	77	2,100	2,177	0	0	0	2,177	任期付	0.05	合計	0.45
25当初予算	420	2,960	3,380	0	0	0	3,380				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	啓発ポスター作製ほか	77		旅費	近接地旅費	10
			需用費	事務用品等	10		
			委託料	アカウミガメ保護に係るサポート業務	100		
			工事請負費	アカウミガメ産卵地保護フェンス設置工事	300		
	合計		77	合計	420		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-008	事務事業名	アカウミガメ保護関連事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	出前講座開催数	出前講座の開催数により、アカウミガメをはじめ海岸環境への興味、意識の高さを図ることができる。	件	3	1	1
指標で表せない成果						
出前講座を開催し、アカウミガメが産卵に訪れるような海岸環境の保全、改善に向け、環境及び美化に関する意識の啓発に役立っている。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			
現状の課題・今後の事業展開方針等						
アカウミガメの産卵が増加するように海岸環境の保全、改善及び美化活動を実施するとともに、出前講座のPR、インターネット及びポスターの活用などを検討し、広く明石海岸を発信できるように事業を継続していく。また、次年度以降は、ウミガメが上陸、産卵した際の調査業務委託費の予算計上の方法について、金額の妥当性を考慮し改善していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	港湾管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 009				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費							
	項	港湾費	事業所管課	土木交通部海岸課					
	目	港湾管理費	連絡先	(078)918-5042					
	事業	港湾管理一般事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則					
	5-3 海辺の利活用の推進								
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
				委託		指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	港湾所在地自治体としての一般事務や受託事務
	意図（どういう状態にしたいのか）	一般事務や受託事務を円滑に遂行するための経費を計上している。

事業内容	1 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等に出席 全国の港湾行政の動向の情報収集
	2 港湾防潮ゲート 出水期前に防潮ゲートの点検、簡易補修を実施
3 運営補助 みなと記念ホール運営補助金交付	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	1,944	5,790	7,734	181	0	0	7,553	正規	0.30	パート	0.00
24当初予算	2,431	3,300	5,731	180	0	0	5,551	再任用	0.15	その他	0.00
24決算	1,911	3,300	5,211	0	0	0	5,211	任期付	0.20	合計	0.65
25当初予算	2,423	3,520	5,943	180	0	0	5,763				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	99		旅費	各加盟協会総会等旅費	113
需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	24	需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	511		
負担金補助及び交付金	各加盟協会総会等参加負担金、年会費、みなと記念ホール運営補助金	1,788	負担金補助及び交付金	各加盟協会総会等参加負担金、年会費、みなと記念ホール運営補助金	1,799		
合計			1,911	合計			2,423

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-009	事務事業名	港湾管理一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み	
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・港湾関連業務にもたらした効果 ・各協会への加盟、総会等出席による、効果的な情報収集 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
				×		
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業全体について、これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきた。今後は、みなと記念ホール運営費補助金の金額の妥当性について改善するため、補助金交付額の削減を関係者に求めていく。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	港湾環境美化事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 010						
				分割/統合									
関連 予算 科目	会計	一般会計			事業の分割/ 統合の内容								
	款	土木費			事業所管課		土木交通部海岸課						
	項	港湾費			連絡先		(078)918-5042						
	目	港湾管理費			自治/法定		自治事務		開始年度	不明			
	事業	港湾環境美化事業			根拠法令 ・要綱等		地方自治法						
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法		直営		○	補助・助成		その他	
		5-3 海辺の利活用の推進					委託		○	指定管理			
個別計画													

事業 の 目的	対象（誰を・何を）											
	東播磨港港湾区域											
意図（どういう状態にしたいのか）												
東播磨港港湾区域内の清掃、樹木等の維持管理をすることにより、海岸環境を美化し、周辺地域の生活環境の保全を図る。												

事業 内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 東播磨港海岸清掃業務 東播磨港海岸に漂着した海草や、ごみ等の収集運搬業務を委託 2 南二見防潮堤等集積ごみ収集運搬業務 南二見防潮堤管理用通路に設置されたごみカゴに集積されたごみの収集運搬業務を委託 3 海岸施設樹木等維持管理業務 東播磨港海岸施設の樹木剪定等の業務を委託 4 東播磨港港湾区域内緑地等清掃業務 東播磨港港湾区域内の緑地等の清掃業務を委託 											

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	10,048	5,105	15,153	5,168	0	0	9,985	正規	0.45	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	10,336	4,500	14,836	5,168	0	0	9,668	再任用	0.10	その他	0.00
24決算	10,335	4,500	14,835	5,168	0	0	9,667	任期付	0.05	合計	0.60
25当初予算	10,336	4,205	14,541	5,168	0	0	9,373				

24 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	25 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
		委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)		10,335		委託料
	合計		10,335		合計		10,336

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-010	事務事業名	港湾環境美化事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果 東播磨港湾区域内各地の清掃及び樹木剪定を定期的に行い、港湾環境の美化に努めている。					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等 今後も快適に利用いただけるように事業を継続していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		県施行港湾改良等事業負担金		新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 011		
				分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部海岸課				
	項	港湾費		連絡先	(078)918-5042				
	目	港湾建設費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	県施行港湾改良等事業負担金		根拠法令 ・要綱等	地方財政法				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-3 海辺の利活用の推進			委託		指定管理		
個別計画									
事業 の 目的	対象（誰を・何を） 県施行の港湾関係建設事業にかかる経費								
	意図（どういう状態にしたいのか） 経費の一部を負担する。								
事業 内容	県施行港湾改良等事業負担金 ・明石港								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	600	1,870	2,470	0	600	0	1,870	正規	0.20	ｱｲﾊﾞｲ	0.00
24当初予算	1,215	2,100	3,315	0	1,200	0	2,115	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	77	2,100	2,177	0	0	0	2,177	任期付	0.00	合計	0.20
25当初予算	2,835	1,660	4,495	0	2,800	0	1,695				

24 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	25 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
		負担金補助及び交付金	県施行港湾改良等事業地元負担金		77		負担金補助及び交付金
	合計		77		合計		2,835

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-011	事務事業名	県施行港湾改良等事業負担金
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					
県施行事業による市内港湾区域の整備効果として表される。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
兵庫県と協議、調整しながら事業を継続していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	水防・水難救助事務事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155004000 - 012						
				分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容								
	款	消防費			事業所管課		土木交通部海岸課						
	項	消防費			連絡先		(078)918-5042						
	目	水防費			自治/法定		自治事務		開始年度	不明			
	事業	水防・水難救助事務事業			根拠法令・要綱等		水難救護法						
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法		直営		○	補助・助成		その他	
		5-3 海辺の利活用の推進					委託		指定管理				
個別計画													

事業の目的	対象（誰を・何を）											
	明石市域の海岸における漂流物											
意図（どういう状態にしたいのか）												
・漂流物を引き上げ、所有者に引き渡す。												

事業内容	<p>1 漂流物の確認 漂流物発見の連絡を受け、現地にて物件を確認する。引き上げ作業が必要な場合は引き上げ後、保管する。</p> <p>2 物件の引渡し 所有者を特定できるものがあれば、所有者へ連絡し物件を引き渡す。特定できない場合は、物件を所有者に引き渡す旨の公告を行う。</p> <p>3 予算 事業予算については、大型の漂流物の引き上げにかかる経費のみ計上している。</p>											
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	0	3,465	3,465	0	0	0	3,465				
24当初予算	45	2,360	2,405	0	0	0	2,405	正規	0.15	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	0	2,360	2,360	0	0	0	2,360	再任用	0.10	その他	0.00
25当初予算	45	1,585	1,630	0	0	0	1,630	任期付	0.00	合計	0.25

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					使用料及び賃借料	漂流物回収等機材借り上げ料	45
	合計		0		合計		45

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155004000-012	事務事業名	水防・水難救助事務事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	指標で表せない成果					
漂流物の処分等は毎年実施しており、その量の大小、数量等で事業の成果をはかれるものではない。						

事業の評価・今後の方向性	観点 （満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
本事業は水難救護法等の規定により実施している事業である。また、予算は最低限の費目の計上に留めており、事業として効率化が図られているため、これまでどおり事業を継続していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	コミュニティ交通運行事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155101000 - 001						
				分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容								
	款	土木費			事業所管課			土木交通部交通政策室交通政策課					
	項	都市計画費			連絡先			(078)918-5035					
	目	都市計画総務費			自治/法定			自治事務		開始年度 平成 16 年度			
	事業	コミュニティ交通運行事業			根拠法令・要綱等			道路運送法					
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法			直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画		5-2 交通体系の構築						委託		指定管理			
個別計画		総合交通計画											

事業の目的	対象（誰を・何を）											
	コミュニティバス(たこバス)											
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）											
	コミュニティバス(たこバス)を運行し、交通不便地域の縮減、移動制約者の移動手段の確保を図る。											
事業内容	コミュニティバス(たこバス) 運行時間: 概ね7時~21時 便数: 概ね1時間に1便 運賃: 大人100円・小人50円 運行事業者/ルート 神姫バス: ①西明石北 ②西明石南 ⑤谷八木 ⑥江井ヶ島 山陽バス: ⑦西江井ヶ島 ⑩青葉台 ⑪清水 ⑫西岡東 ⑬二見(右) ⑭二見(左) 明正キャブ: ③松陰 ④大久保南 明石タクシー: ⑧金ヶ崎 ⑨錦が丘 ルミナスタクシー: ⑬西岡西 ⑭清水西 【年間利用者数】 H20年度 717,971人/年 H21年度 782,422人/年 H22年度 867,412人/年 H23年度 919,859人/年 H24年度 971,742人/年 H25年度 1,008,688人/年(見込み) 【年度別1日当りの平均利用者数】 H19年度(11月~)1,605人/日 H20年度 1,967人/日 H21年度 2,144人/日 H22年度 2,376人/日 H23年度 2,513人/日 H24年度 2,662人/日 H25年度 2,760人/日(見込み)											
	交通不便地域の縮減や移動制約者の移動手段の確保を基本コンセプトとして、平成19年11月から路線拡大し運行している。 柔軟なルート・ダイヤの見直しや、マップの配布、スタンプラリー及びエコファミリー制度、各種イベントの実施など利用促進を行い、また利用者の利便性向上を図ることにより、毎年の利用者数は順調に増加している。 なお、見直しをしても利用者数の増加が見られなかった⑮新小谷ルートは、平成21年3月に路線を廃止した。 平成24年度に見直した総合交通計画の中で位置付けたコミュニティバスの展開方針に基づき路線の改廃を進めることとし、今年度は二見2ルート及び西明石南ルートにおいて平成26年4月に向けた路線の見直しを実施する。											

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	183,544	17,000	200,544	5,173	0	0	195,371	正規	2.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	180,761	26,500	207,261	4,500	0	0	202,761				
24決算	180,415	26,500	206,915	4,547	0	0	202,368	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	178,595	22,050	200,645	4,080	0	0	196,565	任期付	0.50	合計	3.00

区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費ほか	78	25年度当初予算事業費明細	旅費	近接地旅費等	50
需用費	消耗品、食糧費等	275		需用費	事務用品等	1,120
使用料及び賃借料	コミュニティバス(たこバス)運行に伴う借地料	309		使用料及び賃借料	コミュニティバス(たこバス)運行に伴う借地料	400
負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行費用補助金	179,753		負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金	177,025
合計		180,415		合計		178,595

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155101000-001	事務事業名	コミュニティ交通運行事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数) = (全路線の年間の利用者総数) / 365日	人/日	2513	2,662	2,760 (4-6月の対前年度比 3.7%増)
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス(たこバス)が鉄道駅と出発地や目的地とを結ぶ交通として機能することによって、利用しやすい交通ネットワークが形成され、公共交通全体の利用促進につながり、鉄道や路線バスなどの既存公共交通機関の維持と発展を図ることができる。 ・コミュニティバス(たこバス)の運行によって、通院や買い物など移動制約者の移動を確保するなど、高齢化社会に対応した公共交通の役割を担っている。 						

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性				×		
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
<p>持続可能な運行を図るため、以下のとおり必要な見直しを図りながら事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略的な利用促進方策を実施する。 ・明確化した改廃スキームに沿って、路線の見直しや廃止を進める。 ・運賃体系の見直しを検討する。 						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	交通政策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155101000 - 002				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室交通政策課				
	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5035					
	目	都市計画総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度			
	事業	交通政策事業	根拠法令・要綱等						
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
	5-2 交通体系の構築			委託	○	指定管理			
個別計画	総合交通計画								

事業の目的	対象（誰を・何を）	交通体系
	意図（どういう状態にしたいのか）	平成24年度に見直した総合交通計画に基づき、公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系を確立する。

事業内容	鉄道・バス・海上交通などの公共交通について、利便性向上を図り、利用促進に取り組む。
	<p>(主な事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明石市総合交通計画(平成24年度改定版)に基づき、公共交通だけでなく自動車や自転車など、全ての移動手段を含め、それぞれが適切な役割分担のもとで連携した、総合交通体系として計画を位置づけることで、過度に自動車に依存することなく、公共交通をはじめとするあらゆる交通手段を目的に応じて適切に選択し、移動できる交通環境づくりや生活スタイルを確立していく。 ・公共交通の利用促進を図るため、路線バスの沿線住民などに対し、モビリティ・マネジメントなどを実施し、マイカーからの転換を促す。 ・明石地区バス事業者協会とともに設置している「あかしバスに乗りようプロジェクト!」を通じて、バスマップなど特典の提供により本市転入者を積極的に公共交通利用者に転換させるなど、公共交通の利用者増に向けた活動を行う。 ・路線バスのサービス水準の維持・向上を図り、市民の利便性向上に取り組むため、バスの利用実態調査等を実施する。 ・路線バスのノンステップバス導入や運行赤字に対して、国・県と連携して補助を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	32,090	35,700	67,790	8,615	0	0	59,175	正規	3.50	パート	0.00
24当初予算	20,757	34,900	55,657	6,380	0	0	49,277	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	22,414	34,900	57,314	0	0	0	57,314	任期付	0.50	合計	4.00
25当初予算	18,676	30,350	49,026	7,258	0	0	41,768				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費				382	報償費	地域公共交通会議等謝礼
旅費			511	旅費	近接地旅費等	298	
需用費			1,022	需用費	消耗品、印刷製本、被服費等	177	
委託料			19,380	委託料	交通量調査解析業務委託等	15,500	
使用料及び賃借料			25	使用料及び賃借料	地域公共交通会議等会場使用料	15	
負担金補助及び交付金			1,094	負担金補助及び交付金	民営乗合バス事業補助金、ノンステップバス導入補助金等	2,446	
合計			22,414	合計			18,676

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155101000-002	事務事業名	交通政策事業
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数)=(全路線の年間の利用者総数)÷365日	人/日	2513	2,662	2,760 (4-6月の対前年度比 3.7%増)
	指標で表せない成果					
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の利便性向上や利用促進施策の実施により、公共交通サービスの維持と拡充を図り、クルマに依存しなくとも暮らせる交通環境を目指すことは、高齢社会やコンパクトシティへのまちづくりに欠かせない要素である。 ・モビリティ・マネジメントなどにより、クルマから公共交通等への転換を促すことによって、公共交通の利用促進や環境対策につながる。 						

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
<p>平成24年度に見直しを実施した総合交通計画に基づき、平成34年において公共交通利用者数を約1億人/年(平成22年:9,329万人)とするため、着実に交通政策事業を展開していく。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		魚住2号線道路事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 001		
				分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課				
	項	道路橋りょう費		連絡先	(078)918-5034				
	目	道路新設改良費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度		
	事業	魚住2号線道路事業		根拠法令 ・要綱等	道路法				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理		
個別計画		新たな道路整備プログラム							
事業 の 目的	対象（誰を・何を）								
	市道魚住2号線								
事業 の 目的	意図（どういう状態にしたいのか）								
	市内交通の機能を強化し、南北幹線道路の山手環状線から国道2号までのアクセス道路として整備することにより、道路の快適性や安全性の向上など、道路環境の改善を図る。								
事業 内容	<全体> ①事業期間 H20～H26 ②概算事業費 925百万円 ③事業延長 300m 幅員 16.0m ④工事内容 道路改良工事 ⑤用地 4,235㎡ 補償 13件								
	<H20> ・用地測量 ・道路詳細設計 ・物件調査 他 <H21> ・用地測量 ・物件調査 ・用地買収 ・物件補償 他 <H22> ・用地測量 ・用地買収 ・物件補償 他 <H23> ・用地買収 ・地内道路設置、道路構築 <H24> ・用地買収 <H25> ・用地買収 ・物件補償 ・道路改良工事								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	178,278	6,800	185,078	74,562	104,300	0	6,216				
24当初予算	315,350	7,650	323,000	150,000	165,300	0	7,700	正規	1.00	パート	0.00
24決算	165,665	7,650	173,315	80,566	78,100	0	14,649	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	199,350	8,500	207,850	95,500	103,800	0	8,550	任期付	0.00	合計	1.00

24年度 決算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額	25年度 当初 予算 事業費 明細	区分（節）	内容	金額
		委託料	単価更正委託		569		委託料
	工事請負費	用地管理工事	2,310		工事請負費	道路構築	76,264
	公有財産購入費	用地費	34,999		公有財産購入費	用地費・公社買戻金利事務費	61,736
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	127,787		補償補填及び賠償金	物件移転補償	60,000
					その他	事務費	350
	合計		165,665		合計		199,350

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-001	事務事業名	魚住2号線道路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0	0
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
山手環状線(西工区)の進捗に合わせ平成27年度完成を目途に整備を図っていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	道路新設改良事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 002				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容						
	款	土木費			事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課					
	項	道路橋りょう費			連絡先	(078)918-5034					
	目	道路新設改良費			自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	事業	道路新設改良事業			根拠法令・要綱等	道路法					
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法	直営	○	補助・助成	□	その他	□
		5-2 交通体系の構築				委託	□	指定管理	□		□
個別計画											

事業の目的	対象（誰を・何を）										
	地区道路・地区内道路										
事業の目的	意図（どういう状態にしたいのか）										
	狭あい道路の整備に加えて、新設、改良することにより、地区内で発生した自動車交通を安全に効率良く幹線道路へと導き補完するとともに、利便性や安全性の改善を図る。										

事業内容	<H23> (補助事業) ・朝霧165線外20線道路改良工事 ・大久保73号線踏切拡幅等工事 ・朝霧駅前広場道路改良工事 (起債事業) ・大久保49号道路改良工事 ・魚住46号線道路補修工事 (単独事業) ・スマ切り改良事業 ・道路用地管理業務										
	<H24> (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (起債事業) ・大久保49号道路改良工事 ・西明石27号線道路改良工事・藤江36号線道路改良工事・大久保49号線道路改良工事 ・魚住57号線道路改良工事 ・大久保99号線道路改良工事・二見44・210号線連絡道路工事 (単独事業) ・スマ切り改良事業 ・道路用地管理業務										
	<H25> (補助事業) ・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・大久保49号道路改良工事 ・八木5号線測量委託 ・大久保136号線道路改良工事 ・大久保地内道路工事 ・道路用地管理業務										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	257,301	30,890	288,191	52,154	85,400	0	150,637	正規	3.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	146,648	27,100	173,748	26,250	102,000	660	44,838	再任用	0.00	その他	0.20
24決算	128,306	27,100	155,406	22,311	73,400	0	59,695	任期付	0.40	合計	3.80
25当初予算	135,913	28,780	164,693	37,400	88,300	660	38,333				

区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
	工事請負費	82,168			工事請負費	96,000
	公有財産購入費	17,704			公有財産購入費	24,500
	補償補填及び賠償金	3,138			補償補填及び賠償金	2,000
	その他	8,447			その他	8,413
	合計	128,306			合計	135,913

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-002	事務事業名	道路新設改良事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	整備路線数	利便性・安全性の改善を図るための道路整備	路線	8	7	3
	指標で表せない成果					
地区内で発生した自動車交通を安全に、効率良く幹線道路へ導く。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
限られた財源の中で事業を行っていることの理解を求め、地元自治会等と綿密な協議等を行い、整備の優先順位などを踏まえて取り組んでいく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	狭あい道路整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 003		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	道路橋りょう費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	目	道路新設改良費	連絡先	(078)918-5034			
	事業	狭あい道路整備事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	建築基準法・道路法				
	5-2 交通体系の構築						
個別計画		実施方法	直営	○	補助・助成		その他
			委託		指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市内一円の狭あい道路
	意図（どういう状態にしたいのか）	通風・採光・日照など良好な住環境を守るとともに、地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助けるため狭あいな道路を解消する。

事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・用地測量 ・道路拡幅工事 ・用地買収 ・物件補償
	平成20年度実績	・11件
平成21年度実績	・11件	
平成22年度実績	・3件	
平成23年度実績	・11件	
平成24年度実績	・12件	
平成25年度見込	・20件	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	19,221	1,700	20,921	8,616	8,800	0	3,505	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	36,000	9,560	45,560	14,500	21,500	0	9,560	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	28,348	9,560	37,908	11,733	10,600	0	15,575	任期付	0.80	合計	1.80
25当初予算	36,000	10,580	46,580	14,500	21,500	0	10,580				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	設計委託	12,726		5,000		
工事請負費	道路整備工事	7,913	15,000				
公有財産購入費	用地購入	7,506	12,000				
補償補填及び賠償金	物件等移転補償	203	4,000				
	合計		28,348	合計			36,000

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-003	事務事業名	狭あい道路整備事業
------	----------------	-------	-----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	整備件数	整備件数の増加が災害に強い安全で安心なまちづくりを実現できる。	件	11	12	20
	指標で表せない成果					
通行の利便性向上に加えて ・通風、採光、日照等良好な住環境を守る ・地震や火災等の災害時の避難・消防活動を助ける など、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図る						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
社会整備資本交付金により、狭隘事業を進めていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名		交通安全施設整備事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 004		
				分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課				
	項	交通安全対策費		連絡先	(078)918-5034				
	目	交通安全施設整備費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	交通安全施設整備事業		根拠法令 ・要綱等	道路法・バリアフリー新法				
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-2 交通体系の構築			委託		指定管理		
個別計画		総合交通計画							
事業 の 目的	対象（誰を・何を） 歩道等交通安全施設								
	意図（どういう状態にしたいのか） 歩道の整備や歩道の段差解消などバリアフリー化を図ることにより、歩行者など交通弱者の安全を確保する。								
事業 内容	<H23> (補助事業) ・東二見駅周辺地区整備・小久保地区整備・明石市中心市街地地区 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・交通安全対策(交通安全総点検関係等) ・交通安全対策(交差点改良)								
	<H24> (補助事業) ・朝霧165線外20線道路改良工事・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・林船上41号線歩道改良工事 ・西明石185号線道路改良工事・大久保73号線外1線道路改良工事・大久保118号線道路改良工事 ・魚住25号線道路改良事業・二見5号線外1線道路改良工事・二見150号線道路改良事業 ・明石市道づくり計画の策定 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・交通安全対策(交通安全総点検関係等) ・交通安全対策(交差点改良)								
<H25> (補助事業) ・朝霧165号線(朝霧駅前広場)・朝霧165線外20線道路改良工事・南二見1号線外13路線舗装修繕 ・魚住25号線道路改良事業・二見5号線外10線道路改良工事・二見150号線道路改良事業 ・明石中央53号橋外7橋修繕・明石市東部8校区通学路安全対策・明石市西部3校区通学路安全対策 ・魚住25号線道路拡幅整備 ・明石市道づくり計画の策定 (単独事業) ・県道明石高砂線関連市道等安全対策・隅切り事業									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	212,316	26,870	239,186	65,846	126,900	0	46,440	正規	4.00	パート	0.00
24当初予算	316,657	27,370	344,027	162,250	145,600	0	36,177	再任用	0.00	その他	0.30
24決算	120,518	27,370	147,888	56,749	48,100	0	43,039	任期付	0.40	合計	4.70
25当初予算	450,522	35,850	486,372	217,250	218,900	0	50,222				

24年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	25年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		委託料	詳細設計等委託		13,119		委託料
	工事請負費	道路整備工事	61,952		工事請負費	道路整備工事	346,000
	公有財産購入費	用地購入	39,631		公有財産購入費	用地購入	85,200
	補償補填及び賠償金	物件移転補償	5,572		補償補填及び賠償金	物件移転補償	2,000
	その他	負担金、事務費等	244		その他	負担金、事務費等	1,322
	合計		120,518		合計		450,522

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-004	事務事業名	交通安全施設整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	交通事故死傷率の高い路線の整備数	交通事故死傷率により指定された路線の整備数	路線	10	10	10
	指標で表せない成果					
歩道の段差解消等バリアフリー化の推進により、高齢者や障害者をはじめ、すべての市民が安心して暮らせるようになる						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
安全安心のまちづくりの実現に向けて事業を進める。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	交通安全対策費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	目	交通安全施設整備費	連絡先	(078)918-5034			
	事業	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	道路法			
	5-2 交通体系の構築			実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画	総合交通計画		委託			指定管理	

事業の目的	対象(誰を・何を)	JR魚住駅周辺地区内の道路等
	意図(どういう状態にしたいのか)	交通管理者と道路管理者が一体となって面的かつ総合的な事故抑止対策を行うことにより、歩行者等の安全な通行を確保することを図る。

事業内容	<全体>	
	①事業期間 H21~H26	②概算事業費 1040百万円
	③地区面積 165ha	④工事内容
	i) 幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備	
	ii) ゾーン対策: 歩車共存道路の整備、路側のカラー化や防護柵の設置等	
	<H21>	
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(詳細設計、用地取得)	
	・経路対策: 魚住18号線の歩車共存道路整備(歩道拡幅・交差点改良工事)	
	<H22>	
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得)	
	・経路対策: 魚住19号線の歩車共存道路整備(歩道拡幅・交差点改良工事)	
	<H23>	
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)	
	<H24>	
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償・道路拡幅工事)	
	・魚住118号線外10線、魚住210号線交差点改良	
	<H25>	
	・幹線道路対策: 魚住10,14号線【長坂寺線】の整備(用地取得・物件移転補償)	
	・魚住118号線外10線	

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	164,346	10,200	174,546	89,019	73,500	0	12,027				
24当初予算	52,200	7,650	59,850	26,950	25,200	0	7,700	正規	1.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	78,448	7,650	86,098	41,465	33,700	0	10,933	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	110,200	8,500	118,700	57,200	53,000	0	8,500	任期付	0.00	合計	1.00

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	物件調査単価更正委託等	1,875		2,000	委託料	物件調査単価更正委託等
工事請負費	歩道改良工事等	10,868	5,200	工事請負費	歩道改良工事等	5,200	
公有財産購入費	用地買収	19,989	46,000	公有財産購入費	用地買収	46,000	
補償補填及び賠償金	物件移転補償	45,716	57,000	補償補填及び賠償金	物件移転補償	57,000	
	合計		78,448		合計		110,200

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-005	事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(魚住地区)
------	----------------	-------	---------------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	事業対象区間における安全で快適な歩行空間の利用者数	歩道整備等、安全対策を行った区間における安全で快適な空間を利用する歩行者数	人/12h	931	1031	11,031
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
交付金等財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、安全安心のまちづくりの実現に向け事業を展開していく						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	山陽電鉄連続立体交差第2期事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 006		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課		
	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5034			
	目	山陽高架対策費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 13 年度	
	事業	山陽電鉄連続立体交差第2期事業	根拠法令・要綱等	都市計画法・踏切道改良促進法			
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	補助・助成	その他	○	
	5-2 交通体系の構築		委託	指定管理			
個別計画	新たな道路整備プログラム						

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石市内の鉄道、道路の利用者とその沿線地区住民
	意図（どういう状態にしたいのか）	道路交通の円滑化や電車運行の安全化とともに周辺市街地の生活環境や都市機能の向上が図られ、また、駅前広場・側道の整備などにより、地域の活性化を促進する。

事業内容	(経常予算)	都市計画決定:(当初) 昭和52年11月18日 :(変更) 平成13年10月23日
	事業認可:平成14年3月25日 事業期間:平成13(2001)年度~平成29(2017)年度	
	【高架本体】(県事業)	延長L=1,891m(明石川~林崎松江海岸駅)、除却踏切9箇所、交差道路9路線(うち都市計画道路4路線)
	【大坪線】(市事業)	W=14m L=150m 西新町駅前広場 A=約4,700㎡
	【関連側道】	(県事業)・4号線 L=350m ・5号線 L=430m ・6号線 L=280m ・11号線 L=190m (市事業)・7号線 L=430m ・8号線 L=270m ・10号線 L=330m
	【事業経過】	平成14年度~:測量調査・用地買収着手 平成19年度~:明石川橋梁工事着手 平成20年度 :保守基地移転完了 平成21年度~:仮線工事着手 平成23年度 :仮線切替(6/18)・高架本体工事着手(基礎杭) 平成24年度 :高架本体工事継続 平成25年度 :高架本体工事継続・西新町駅前広場、側道詳細設計着手予定

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	334,284	2,990	337,274	0	334,200	0	3,074	正規	1.00	パート	0.00
24当初予算	528,086	8,500	536,586	0	527,500	0	9,086	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	715,544	8,500	724,044	0	682,300	0	41,744	任期付	0.00	合計	1.00
25当初予算	680,420	8,500	688,920	36,600	642,200	0	10,120				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費、研修旅費等	36		242		
需用費	事務用品、被服費、定期購読物等	4	108				
負担金補助及び交付金	山陽電鉄連続立体交差第2期事業負担金等	715,504	51,000				
			111				
			3,000				
			625,959				
	合計	715,544	680,420				

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-006	事務事業名	山陽電鉄連続立体交差第2期事業
------	----------------	-------	-----------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	事業区間内の踏切事故数	連続立体交差事業により、9箇所の踏切が除去されることにより、事業区間内の踏切事故を根絶することが出来る。	件	0	0	0
	移動時間の短縮	踏切遮断が解消されることにより、移動時間が短縮する。	時間	0	0	0
指標で表せない成果						
<ul style="list-style-type: none"> ・除去される踏切で遮断されていた道路交通の円滑化が図られることで、市内の交通ネットワーク機能が向上する。 ・高架化された駅のバリアフリー化が図られることで、公共交通利用者の利便性が向上する。 ・高架下空間の公共利用により、地域のまちづくりに寄与する。 						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成27年度の高架化を目標に、主に工事期間中の交通処理等について、関係機関と綿密に調整しながら事業を進めていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	街路一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 007		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	都市計画費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	目	街路事業費	連絡先	(078)918-5034			
	事業	街路一般事務事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法				
	5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託			指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	都市計画道路等
	意図（どういう状態にしたいのか）	幹線道路等の整備を効率的に進めるため、その用地管理等を実施する。

事業内容	<H23> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費
	<H24> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費
	<H25> (単独事業) ・都市計画道路整備等にかかる事務的経費

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	922	6,960	7,882	0	0	0	7,882	正規	0.50	パート	0.00
24当初予算	1,362	7,230	8,592	0	0	0	8,592	再任用	0.00	その他	0.50
24決算	971	7,230	8,201	0	0	0	8,201	任期付	0.30	合計	1.30
25当初予算	1,097	6,380	7,477	0	0	0	7,477				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	240		旅費	近接地旅費等	248
需用費	事務用品、被服購入費、地元説明会お茶等	68	需用費	事務用品、被服購入費、地元説明会お茶等	124		
負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	663	負担金補助及び交付金	研修出席負担金等	725		
	合計		971	合計		1,097	

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-007	事務事業名	街路一般事務事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	都市計画道路の整備率	都市計画道路の整備を目的とした事務経費であるので、進捗率を指標とする。	%		59	59
	指標で表せない成果					
事務的経費が各都市計画道路整備事業にもたらした効果。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
継続して実施する。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	街路整備事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 008		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	都市計画費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	目	街路事業費	連絡先	(078)918-5034			
	事業	街路整備事業	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法			
	5-2 交通体系の構築			実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画			委託		○	指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	都市計画道路等
	意図（どういう状態にしたいのか）	幹線道路等の整備を効率的に進めるため、事業用地等を適正かつ安全に管理する。

事業内容	<H23> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託
	<H24> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託
	<H25> (単独事業) ・事業用地管理委託、工事 ・物件調査単価更正委託 ・測量分筆登記委託

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	5,188	5,950	11,138	0	0	0	11,138	正規	0.70	パート	0.00
24当初予算	13,390	6,210	19,600	0	0	0	19,600	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	10,570	6,210	16,780	0	0	0	16,780	任期付	0.10	合計	0.80
25当初予算	13,390	6,210	19,600	0	0	0	19,600				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	用地測量、分筆登記、用地管理	4,453		報償費	手話通訳者報酬	90
使用料及び賃借料	事務費	792	需用費	消耗品費等	500		
工事請負費	用地管理フェンス工事	5,325	役務費	不動産鑑定手数料	500		
			委託料	用地測量、分筆登記、用地管理	4,300		
			使用料及び賃借料	事務費	1,000		
			工事請負費	用地管理フェンス工事	7,000		
	合計		10,570	合計	13,390		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-008	事務事業名	街路整備事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	点検での改善点	5月、7月、12月に行う施設一斉点検における異常箇所数	箇所	1	1	1
	指標で表せない成果					
近隣住民にわかりやすく、円滑な事業の推進。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
財源の確保、事業路線の緊急度を勘案し、一般財源の削減を図りながら、事業を展開していく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	県施行街路事業負担金	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 009	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	土木費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課		
	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5034		
	目	街路事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	事業	県施行街路事業負担金	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法		
施策分野	5 都市基盤整備分野		実施方法	直営	補助・助成	○ その他 ○
	5-2 交通体系の構築			委託	指定管理	
個別計画	新たな道路整備プログラム					

事業の目的	対象（誰を・何を）	都市計画道路等
	意図（どういう状態にしたいのか）	朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備拡充を推進する。

事業内容	<H20> (起債事業) ・黒橋線整備負担金 ・朝霧二見線整備負担金
	<H21> (起債事業) ・黒橋線整備負担金 ・朝霧二見線整備負担金
	<H22> (起債事業) ・黒橋線整備負担金 ・朝霧二見線整備負担金
	<H23> (起債事業) ・黒橋線整備負担金 ・朝霧二見線整備負担金
	<H24> (起債事業) ・黒橋線整備負担金 ・朝霧二見線整備負担金
<H25> (起債事業) ・朝霧二見線整備負担金	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	89,321	2,550	91,871	0	85,200	0	6,671	正規	0.40	パート	0.00
24当初予算	83,180	3,400	86,580	0	83,100	0	3,480	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	50,700	3,400	54,100	0	46,200	0	7,900	任期付	0.00	合計	0.40
25当初予算	78,525	3,400	81,925	0	78,500	0	3,425				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	県施行街路事業負担金		50,700		負担金補助及び交付金
	合計		50,700		合計		78,525

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-009	事務事業名	県施行街路事業負担金
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0	0
	指標で表せない成果					
黒橋線及び朝霧二見線など市内の拠点交通を担う都市計画道路の整備により、安全安心のまちづくりを推進する						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
県から事業についての資料提供を受け、負担内容を精査確認しながら本事業を進めていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	山手環状線街路事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 010		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課		
	項	都市計画費	連絡先	(078)918-5034			
	目	街路事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度	
	事業	山手環状線街路事業	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法			
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
	5-2 交通体系の構築		委託		指定管理		
個別計画	新たな道路整備プログラム						

事業の目的	対象（誰を・何を）	都市計画道路等
	意図（どういう状態にしたいのか）	東西の交通機能を強化し、交通利便性の向上を図るため、市内の拠点間交通を担う都市計画道路山手環状線の整備拡充を推進する。

事業内容	<全体>	①事業期間 H16~H26 ②概算事業費 2,700百万円 ③事業延長 858m 幅員 16.0m ④工事内容 道路改良工事 ⑤用地 10,738㎡ 補償 66件
	<H20>	(補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・物件調査委託 ・中工区道路新設工事
	<H21>	(補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・物件調査委託 ・道路新設工事 (単独事業) ・用地管理委託 ・附帯工事
	<H22>	(補助事業) ・橋梁下部工事 ・事業用地購入 ・物件移転等補償
	<H23>	(補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取用申請書作成委託 ・取付道路工事 ・用地買収
	<H24>	(補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収
	<H25>	(補助事業) ・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	172,800	9,350	182,150	13,705	154,900	0	13,545				
24当初予算	145,700	8,500	154,200	66,000	79,700	0	8,500	正規	1.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	204,007	8,500	212,507	99,467	95,500	0	17,540	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	269,200	9,350	278,550	135,025	134,100	0	9,425	任期付	0.00	合計	1.10

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	用地測量等	5,881		委託料	用地測量等	9,000
工事請負費	道路新設工事等	19,319	工事請負費	道路新設工事等	76,000		
公有財産購入費	用地購入	75,452	公有財産購入費	用地購入	125,600		
補償補填及び賠償金	物件移転補償	103,179	補償補填及び賠償金	物件移転補償	54,900		
その他	事務費等	176	使用料及び賃借料	ヤード借地料等	3,400		
			その他	事務費等	300		
	合計		204,007	合計		269,200	

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-010	事務事業名	山手環状線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
		走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
用地取得率100%に向けて交渉を進め、同時に赤根川の橋梁工事、道路新設工事を計画的に進めていく。 西工区は、魚住2号線と進捗を合わせ平成27年度完成を目途に整備を図っていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	八木松陰線街路事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155102000 - 011		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	都市計画費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	目	街路事業費	連絡先	(078)918-5034			
	事業	八木松陰線街路事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野	根拠法令・要綱等	道路法 都市計画法				
	5-2 交通体系の構築		実施方法	直営	○	補助・助成	
個別計画	新たな道路整備プログラム	委託		○	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	都市計画道路等
	意図（どういう状態にしたいのか）	JRや山陽電鉄と交差する都市計画道路八木松陰線を整備することによって、市内の南北交通の円滑化を図る。

事業内容	<全体>	①事業期間 H17～H27 ②概算事業費 4,000百万円 ③事業延長 586m 幅員 16.0m ④工事内容 道路改良工事 ⑤用地 6,176㎡ 補償 39件
	<H20> (補助事業)	・事業用地取得 ・物件調査委託 ・谷八木架道橋拡幅詳細設計委託
<H21> (補助事業)	・事業用地取得 ・道路改良工事 ・谷八木架道橋拡幅工事委託 (起債事業) ・道路改良附帯工事 ・事業用地購入 (単独事業) ・用地管理委託 ・用地管理工事	
<H22> (補助事業)	・事業用地取得 ・道路改良工事 ・山電工事委託	
<H23> (補助事業)	・事業用地購入 ・物件移転等補償 ・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収	
<H24> (補助事業)	・道路新設工事・山電工事委託 (地特事業) ・附帯工事 (単独事業) ・取付道路工事 ・用地買収	
<H25> (補助事業)	・山電工事委託 (単独事業) ・附帯工事 ・用地買収 ・詳細設計	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	551,770	10,200	561,970	355,417	176,100	0	30,453				
24当初予算	748,100	8,500	756,600	399,575	348,500	0	8,525	正規	1.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24決算	562,696	8,500	571,196	296,937	242,900	0	31,359	再任用	0.00	その他	0.00
25当初予算	325,450	9,350	334,800	169,400	156,000	0	9,400	任期付	0.00	合計	1.10

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	立体交差部拡幅工事(山電委託)等	509,951		委託料	立体交差部拡幅工事(山電委託)等	310,000
工事請負費	道路新設工事	21,083	工事請負費	用地管理工事等	2,000		
使用料及び賃借料	ヤード借地料等	6,276	使用料及び賃借料	ヤード借地料等	8,250		
公有財産購入費	用地買収	14,465	公有財産購入費	用地買収	5,000		
償還金利子及び割引料	移転補償	10,921	その他	事務費	200		
合計			562,696	合計			325,450

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-011	事務事業名	八木松陰線街路事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
		走行時間短縮便益	目的地までにかかる時間が短くなることによる便益	百万円	0	0
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
県道明石高砂線の拡幅工事の進捗と調整を図りながら山陽電鉄立体交差委託を進めていく。 関連事業である県道明石高砂線の進捗を合わせ平成27年度末完成目途に整備を図っていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名 道路維持補修事業		新規/継続	H24休廃止	整理番号	0155102000 - 012		
		分割/統合					
関連 予算 科目 目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	土木費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課			
	項	道路橋りょう費	連絡先	(078)918-5034			
	目	道路維持費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	道路維持補修事業	根拠法令 ・要綱等				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法				
		5-2 交通体系の構築					
個別計画				直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業 の 目的	対象（誰を・何を）						
	市道に架かる橋の長寿命化を図る（橋梁長寿命化修繕計画）及び計画的に市道の舗装修繕を行う（舗装修繕計画）						
事業 の 目的	意図（どういう状態にしたいのか）						
	道路環境を良好に保ち、かつ安全に通行できるよう適切に維持管理を図る。						

事業 内容	H24：林崎人道橋橋梁修繕工事委託・大久保590号線橋他修繕詳細設計委託・魚住210号線舗装修繕工事						
	H25より、交通安全施設整備事業にて執行						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	0	0	0	0	0	0	0			
24当初予算	98,000	6,180	104,180	49,500	46,500	0	8,180	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	
24決算	76,641	6,180	82,821	36,018	26,500	0	20,303	再任用	その他	
25当初予算								任期付	合計	

24 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	25 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
	委託料	橋梁補修工事(山電委託)ほか	53,565				
工事請負費	道路舗装補修工事ほか	23,076					
	合計		76,641		合計		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-012	事務事業名	道路維持補修事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	橋梁の修繕数	修繕計画に則り、平成22年度から5年間で実施する緊急修繕数(全8橋)	件	0	2	/
	舗装修繕路線数	修繕計画においての重要路線数	件	—	1	
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成24年度限りで休廃止(他事業へ移行)					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成24年度限りで休廃止(他事業へ移行)						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(明石駅周辺地区)	新規/継続	H24休廃止		整理番号	0155102000 - 013		
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	土木費						
	項	交通安全対策費	事業所管課	土木交通部交通政策室道路整備課				
	目	交通安全施設整備費	連絡先	(078)918-5034				
	事業	あんしん歩行エリア整備事業(明石駅周辺地区)	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等					
	5-2 交通体系の構築							
個別計画	総合交通計画		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
					委託		指定管理	

事業の目的	対象(誰を・何を)	明石駅周辺地区内の道路等
	意図(どういう状態にしたいのか)	交通管理者と道路管理者が一体となって面的かつ総合的な事故抑止対策を行うことにより、歩行者等の安全な通行を確保することを図る。

事業内容	<全体>	
	①事業期間 H18~H24 ②概算事業費 1249百万円 ③地区面積 104ha ④工事内容 歩道整備工事、バリアフリー化工事、電線共同溝設置工事、交差点改良工事等	
	<H20>	
	・大明石1号線歩道バリアフリー化工事 ・太寺上ノ丸44号線歩道バリアフリー化工事 ・明石中央4号線歩道バリアフリー化工事 ・明石中央56号線歩道バリアフリー化工事 ・太寺上ノ丸14号線歩道バリアフリー化工事 ・大明石4号線用地測量委託 ・明石中央46号線ほか歩道詳細設計ほか委託 ・歩道バリアフリー化工事 ・太寺上ノ丸11号線歩道バリアフリー化工事 他	
	<H21>	
	・明石中央12号線電線共同溝及び道路詳細設計 ・太寺上ノ丸22号線道路改良工事 ・大明石4号線用地買収	
	<H22>	
	・大明石4号線歩道整備用地買収等 ・明石中央12号線電線共同溝工事 ・明石中央45号線カラ一舗装等工事 ・大明石118号線BF化工事 ・明石中央52号線歩道整備詳細設計等 他	
	<H23>	
	・大明石4号線歩道整備用地買収等 ・明石中央12号線歩道改良工事 ・明石中央52号線歩改良 他	
	<H24>	
	・大明石4号線歩道整備用地買収、道路整備等 ・明石中央12号線歩道改良工事 ・明石中央52号線歩改良 他	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	296,770	17,000	313,770	152,007	122,300	0	39,463	正規		7/11/11
24当初予算	146,000	7,650	153,650	79,750	66,200	0	7,700			
24決算	158,823	7,650	166,473	85,196	69,500	0	11,777	再任用		その他
25当初予算								任期付		合計

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	用地測量等	2,289				
工事請負費	歩道設置工事等	89,121					
公有財産購入費	大明石4号線用地買収	16,543					
補償補填及び賠償金	大明石4号線物件移転補償	50,870					
	合計		158,823		合計		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155102000-013	事務事業名	あんしん歩行エリア整備事業(明石駅周辺地区)
------	----------------	-------	------------------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	事業対象区間における安全で快適な歩行空間の利用者数	歩道整備等、安全対策を行った区間における安全で快適な空間を利用する歩行者数	人/12h	52691	53,577	/
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
平成25年度は休止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成25年度は休止						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	交通安全啓発・教育事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 001			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課			
	項	交通安全対策費			連絡先	(078)918-5036		
	目	交通安全対策総務費		自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 43 年度
	事業	交通安全啓発・教育事業						
施策分野	4 生活・環境分野		根拠法令・要綱等	交通安全対策基本法 明石市交通安全対策会議条例				
	4-1 防災・生活安全対策の推進			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	交通安全計画		委託		○	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	市民
	意図（どういう状態にしたいのか）	交通安全意識を向上させ、交通事故防止を図る。

事業内容	①明石市交通安全対策会議の運営 交通事故のない明石を目指して、交通安全計画（H23～H27）及び交通安全実施計画（毎年）を作成し、市内の交通安全対策を総合的かつ計画的に推進する。【構成】会長：明石市長、委員：警察、国・県の関係機関職員、市民代表等、特別委員：西日本旅客鉄道㈱、山陽電気鉄道㈱、西日本高速道路㈱の職員
	②明石市交通安全推進協議会の運営 市内の四季の運動（春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止運動）を推進し、「交通安全宣言式」、「交通安全のつどい」等を主催する。【構成】会長：明石市長、副会長：明石交通安全協会会長・明石市自動車協会会長、相談役：明石警察署長、委員：教育関係者、市内団体代表等
③交通安全協会へ交通安全教室等委託 保育所、幼稚園、小学校、高齢者団体等を対象に、交通安全講話、腹話術、視覚教材（ビデオ等）等、講習や歩行練習、自転車走行練習等の実技指導を行う。※実施回数 H20:48回（14,402名参加） H21:53回（8,939名参加） H22:66回（9,794名参加） H23:49回（10,025名参加） H24:62回（13,473名参加） H25:31回（7,898名参加）H25.7未現在	
④出前講座の実施 平成25年度に雇用した交通指導員が、子ども会や自治会、青年クラブ等において交通安全教室を実施する。28回（平成25.7未現在）	
⑤自転車交通安全対策 子ども会や高校、自治会等を対象に、自転車の安全利用に関する講義とともに、実技講習や模擬交通事故の再現などによる指導を行う。高校PTAによるチャリ通向上プロジェクトへの支援を行う。※実施回数 平成23年度：中学校3回 高校7回 市民1回 平成24年度：高校7回 市民9回 平成25年度：高校5回 市民16回（H25.7未現在）	
⑥明石市交通安全シルバーリーダーの養成 平成25年度に雇用した交通指導員による研修等の結果16名をシルバーリーダーに認定し、地域における交通安全のリーダーとして活動ができるよう支援している。平成26年度以降は市内各地域より広くリーダーを募集し、高齢者の交通安全について地域と連携して取り組む。	
⑦街頭広報及び街頭啓発 明石駅前交差点等人の往来、交通量の多い箇所や交通事故が多発する交差点付近で、毎月1回（15日）に歩行者に啓発用品を配布し、また、ドライバーにはのぼり旗等により交通事故防止を呼びかける。	
⑧交通安全啓発用品等配布 4月に、新1年生、4歳児に反射材と啓発チラシを配布する。その他交通安全教室開催時に、反射材等を配布。中、高校生に自転車の安全利用に関する啓発チラシや、乳幼児健診時に啓発チラシの配布を行う。また、夏休み期間中の事故防止を目的に、市内小学校、幼稚園や保育所の児童等に「あかし交通安全だより夏休み特別号」を配布した。	
⑨その他 交通安全ビデオ貸出業務等を行う。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	11,842	34,010	45,852	0	0	0	45,852	正規	2.40	ｱｶｼ	0.00
24当初予算	9,377	21,720	31,097	0	0	0	31,097	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	10,291	21,720	32,011	0	0	0	32,011	任期付	2.00	合計	4.40
25当初予算	9,552	25,120	34,672	0	0	0	34,672				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	交通安全対策会議謝礼	89		報償費	交通安全対策会議謝礼	128
旅費	近接地旅費ほか	96	旅費	近接地旅費ほか	131		
需用費	交通安全啓発用品、ほか	2,177	需用費	交通安全啓発用品、ほか	1,280		
役務費	交通安全横断幕取り付け費用ほか	49	役務費	交通安全横断幕取り付け費用ほか	64		
委託料	交通安全教室等業務委託	7,833	委託料	交通安全教室等業務委託	7,840		
その他	使用料及び借地料と負担金補助金及び交付金	47	その他	使用料及び借地料と負担金補助金及び交付金	109		
合計			10,291	合計			9,552

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-001	事務事業名	交通安全啓発・教育事業
------	----------------	-------	-------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	明石市内交通事故発生件数	明石市内交通事故発生件数(暦年)	件	1969	1,828	1,750
	交通安全教室開催数	交通安全教室開催数	件	51	72	120
指標で表せない成果						
<ul style="list-style-type: none"> ・啓発チラシ配布等による交通ルールやマナーの周知度合 ・交通安全意識の向上 						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
			×			
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>交通安全協会に委託して実施する交通安全教室等について、今年から市で直接雇用した交通指導員を活用することにより、委託金額を10%程度削減する方向で見直す(700千円減)。</p> <p>平成23年度に作成した「明石市交通安全計画」に基づき「明石市交通安全実施計画」を作成し、関係機関と連携し、交通事故減少に向け、引き続き取り組む。</p> <p>また、市民の関心が高く、市内交通事故のうち約1/4を占める自転車の関係する事故を減少させるため、自転車安全利用のルールとマナーの周知に一層努める。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	交通事故相談事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	交通安全対策費	事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課			
	目	交通安全対策総務費	連絡先	(078)918-5036			
	事業	交通事故相談事業	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度	
施策分野	4 生活・環境分野		根拠法令・要綱等				
	4-1 防災・生活安全対策の推進						
個別計画	交通安全計画		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	交通事故当事者（被害者、加害者等）
	意図（どういう状態にしたいのか）	交通事故相談に応じ、適正な救済措置等について助言する。

事業内容	①交通事故相談業務 日時：毎週水曜日 午前10時～午後4時（受付時間は午後3時まで） 場所：市民相談室
	②交通事故相談員 1名 ③報償費 1回9,800円
	交通事故相談受理件数 H20 136件 H21 153件 H22 156件 H23 157件 H24 132件 H25 40件

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	537	1,700	2,237	0	0	0	2,237	正規	0.35	パート	0.00
24当初予算	586	1,680	2,266	0	0	0	2,266	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	483	1,680	2,163	0	0	0	2,163	任期付	0.10	合計	0.45
25当初予算	586	3,165	3,751	0	0	0	3,751				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	交通事故相談員謝礼	480		報償費	交通事故相談員謝礼	500
旅費	近接地旅費ほか	0	旅費	近接地旅費ほか	44		
需用費	事務用消耗品ほか	3	需用費	事務用消耗品ほか	8		
負担金補助及び交付金	研修会出席負担金	0	負担金補助及び交付金	研修会出席負担金	34		
	合計		483	合計	586		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-002	事務事業名	交通事故相談事業
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	相談件数	交通事故相談に訪れる件数	件	157	132	130
	指標で表せない成果					
交通事故相談により、交通事故の問題の解決。 交通事故の相談にのってもらうことによる、相談者の心理的負担の軽減。						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
弁護士資格を持った職員が行うことで、報酬費を削減することができる。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	放置自転車対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 003			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	土木費		事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課			
	項	交通安全対策費			連絡先	(078)918-5036		
	目	交通安全対策総務費		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 2 年度
	事業	放置自転車対策事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例				
	5-2 交通体系の構築			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	

事業の目的	対象（誰を・何を）
	市民
事業内容	意図（どういう状態にしたいのか）
	自転車等の放置対策に関する全般的な施策を実施することにより、歩行者等の通行の安全と円滑化を図り良好な生活環境を確保する。
事業内容	① 駅周辺などに放置された自転車が、交通を阻害しているため、受け皿としての駐輪場を設置する一方、条例に基づき放置自転車等の移動・保管・処分を行っている。 ② 明石駅周辺の国道2号については、歩道上に駐輪施設を設置、平成25年1月21日に供用開始。駅西側の県道明石・神戸・宝塚線(16号)については、北側が平成25年4月1日、南側が平成25年4月10日に供用開始。整備にあわせて国道2号と県道の一部を禁止区域として指定した。 ③ 平日に加え、土曜日・日曜日における市内主要駅の禁止区域・準禁止区域の放置自転車等の移動と指導啓発を継続して行っている。 H24撤去台数 自転車 4,916 台 原付 431 台

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	40,207	257,593	297,800	0	0	0	297,800	正規	17.30	パート	0.00
24当初予算	54,156	302,000	356,156	0	0	8,101	348,055	再任用	18.25	その他	0.25
24決算	39,947	302,000	341,947	0	0	8,111	333,836	任期付	22.65	合計	58.45
25当初予算	50,326	265,205	315,531	0	0	7,501	308,030				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	報酬	放置自転車対策審議会委員報酬(11名)分		70	報酬	放置自転車対策審議会委員報酬(11名)分
旅費	旅費	全自連総会及び研修会旅費、近接地旅費	88	旅費	全自連総会及び研修会旅費、近接地旅費	274	
需用費	需用費	放置自転車対策用資材、禁止区域見直しに伴う資材等、保管庫光熱水費	8,808	需用費	放置自転車対策用資材、禁止区域見直しに伴う資材等、保管庫光熱水費	8,478	
役務費	役務費	郵便料、電信電話料、火災保険料等	817	役務費	郵便料、電信電話料、火災保険料等	1,015	
委託料	委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、放置自転車破砕委託	30,122	委託料	自転車等整理、機械警備、システム保守、放置自転車破砕委託	40,291	
その他	その他	使用料(会議室使用料)、負担金(研修負担金等)	42	その他	使用料(会議室使用料)、負担金(研修負担金等)	50	
合計			39,947	合計			50,326

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-003	事務事業名	放置自転車対策事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
		放置自転車台数	隔年で実施する内閣府調査及び担当課で同様の条件下で実施する各駅周辺の調査時における路上放置台数調査による	台	1,053	1,046
指標で表せない成果						
市民の意識改革が図られる。 駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
放置自転車等の防止のための啓発等を行い、引き続き放置自転車防止対策を進めていく。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	自転車駐車場管理運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	土木費					
	項	交通安全対策費	事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課			
	目	交通安全対策総務費	連絡先	(078)918-5036			
	事業	自転車駐車場管理運営事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 2 年度	
施策分野	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	明石市自転車等の放置の防止並びに市立自転車駐車場の設置及び管理に関する条例			
	5-2 交通体系の構築						
個別計画			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的	対象（誰を・何を）	駅周辺における自転車利用者
	意図（どういう状態にしたいのか）	市内各駅自転車駐車場を、円滑に効率よく運営する。放置自転車対策とあわせて、駅周辺に駐輪される自転車を收容することで、自転車の秩序ある利用を促し、快適で安全な歩行者空間の確保を図る。

事業内容	①無料駐輪場：13箇所（3,397台收容）。市内各駅前等に無料駐輪場を設置している。 ②山陽魚住駅仮設駐輪場（北）を平成24年12月17日に供用開始。収用台数は約70台。 ③有料駐輪場：38箇所（21,806台收容）。市内各駅前に整備センター方式による有料駐輪場を設置している。 ④明石駅周辺の国道2号の歩道上に、明石駅南第2自転車駐車場を設置。平成25年1月21日に供用開始。収用台数は79台。 ⑤明石駅周辺の県道明石・神戸・宝塚線（16号）に、明石駅中央第3自転車駐車場を設置。北側は平成25年4月1日供用開始。南側は4月10日供用開始。収用台数は81台。	
-------------	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	37,037	6,536	43,573	0	0	0	43,573	正規	1.05	非常勤	0.00
24当初予算	6,564	2,100	8,664	0	0	13,207	-4,543	再任用	0.25	その他	0.25
24決算	5,657	2,100	7,757	0	0	13,399	-5,642	任期付	0.25	合計	1.80
25当初予算	5,964	10,890	16,854	0	0	13,520	3,334				

24年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,762		使用料及び賃借料	土地及び施設使用料	4,964
工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	895	工事請負費	無料自転車駐車場補修工事費	1,000		
合計			5,657	合計			5,964

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-004	事務事業名	自転車駐車場管理運営事業
------	----------------	-------	--------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	放置自転車台数	隔年で実施する内閣府調査及び担当課で同様の条件下で実施する各駅周辺の調査時における路上放置台数調査による	台	1,053	1,046	1,000
	指標で表せない成果					
駅周辺の歩行空間の安全性と快適性が向上する						

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性					×	
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
駐輪需要を勘案して適宜駐輪場の設置を行うとともに、引き続き、管理する駐輪場の補修等を行う。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	違法駐車防止対策事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 005		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計					
	款	土木費					
	項	交通安全対策費					
	目	交通安全対策総務費					
	事業	違法駐車防止対策事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課			
	5-2 交通体系の構築		連絡先	(078)918-5036			
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 6 年度	
			根拠法令・要綱等	明石市交通安全計画・明石市交通安全実施計画			
実施方法			直営	○	補助・助成	○	その他
			委託		指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	違法駐車車両
	意図（どういう状態にしたいのか）	広報・啓発等を行うことにより違法駐車を減少させ、道路機能の維持・改善に努める。

事業内容	①徒歩巡回、車両巡回、広報啓発等により、違法駐車防止を図る。また、明石地域交通安全活動推進委員協議会とともに、年4回、桜町周辺の夜間パトロールを行い、違法駐車車両に啓発ステッカーの貼り付けを行う。											
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	600	8,111	8,711	0	0	0	8,711	正規	1.05	パート	0.00
24当初予算	855	6,380	7,235	0	0	0	7,235	再任用	0.25	その他	0.25
24決算	726	6,380	7,106	0	0	0	7,106	任期付	0.65	合計	2.20
25当初予算	489	11,930	12,419	0	0	0	12,419				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	0		5		
需用費	被服、違法駐車等防止対策会議に係る費用など	456	221				
役務費	水質調査	15	8				
使用料及び賃借料	違法駐車等防止対策会議の会議室使用料	0	255				
負担金補助及び交付金	違法駐車等の防止活動に対する助成金	255					
合計			726	合計			489

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-005	事務事業名	違法駐車防止対策事業
------	----------------	-------	------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
事業の成果	違法駐車台数(明石駅周辺)	明石駅周辺の徒歩啓発巡回時における、1回あたりの駐車禁止ステッカー貼り付け台数	台	9	9	9
	指標で表せない成果					
違法駐車に対する市民意識の向上が図られる						

	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性		×				
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
道路交通法の改正、駐車監視員の導入により「明石市違法駐車等の防止に関する条例」は所期の目的を達成したことから、H25年3月議会において廃止した。 今後は、交通安全施策の一環として、引き続き地域や関係機関と連携し、ミニパト車での広報啓発活動を行い、啓発ステッカー貼付けなどを行う。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	交通安全啓発(緊急雇用)事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 006	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	土木費	事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課		
	項	交通安全対策費	連絡先	(078)918-5036		
	目	交通安全対策総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度
	事業	交通安全啓発(緊急雇用)事業	根拠法令・要綱等			
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	補助・助成	その他
	4-1 防災・生活安全対策の推進			委託	○	指定管理
個別計画	交通安全計画					

事業の目的	対象(誰を・何を)	市民
	意図(どういう状態にしたいのか)	自転車の危険な行為が随所で見受けられることから、啓発員が自転車利用に関するルールやマナーを中心に交通安全の啓発活動を行うことにより、交通安全意識を向上させる。 また、市が委託した業者が失業者を新たに啓発員として雇用することにより、雇用対策を図る。

事業内容	新規で雇用された啓発員が交通安全啓発業務を行う。 啓発内容(予定)
	<ul style="list-style-type: none"> ① 高校等や集客施設において、無料点検の実施や啓発活動 ② 自転車利用者への保険加入の促進 ③ 交通安全意識に関する啓発前、啓発後のアンケート調査 ④ 自転車の安全運転モデル走行による啓発

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	11,600	7,540	19,140	0	0	0	19,140	正規	0.80	パート	0.00
24当初予算	11,600	7,560	19,160	11,600	0	0	7,560	再任用	0.00	その他	0.00
24決算	11,599	7,560	19,159	0	0	0	19,159	任期付	0.10	合計	0.90
25当初予算	5,317	6,900	12,217	5,317	0	0	6,900				

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	交通安全啓発委託(緊急雇用事業)	11,599		委託料	交通安全啓発委託(緊急雇用事業)	5,317
	合計		11,599	合計	5,317		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-006	事務事業名	交通安全啓発(緊急雇用)事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み	
	自転車事故件数	自転車に関する事故件数(暦年)	件	521	463	440	
	指標で表せない成果						
	自転車利用者の交通ルールやマナー等、安全意識の向上度合						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
自転車安全利用に関しては、市民の関心が高く、交通事故件数のうち約1/4を占めることから、重点的に取り組む必要がある。 兵庫県緊急雇用就業機会創出事業は、今年度で終了。						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0155103000 - 007					
				分割/統合								
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容							
	款	土木費			事業所管課		土木交通部交通政策室交通安全課					
	項	交通安全対策費			連絡先		(078)918-5036					
	目	市営駐車場費			自治/法定		自治事務	開始年度	平成 2 年度			
	事業	明石駅前駐車場維持管理事業			根拠法令・要綱等		道路整備特別措置法、明石市立自動車駐車場の設置及び管理に関する条例					
施策分野		5 都市基盤整備分野			実施方法		直営	○	補助・助成	○	その他	○
個別計画		5-2 交通体系の構築					委託	○	指定管理	○	○	○

事業の目的	対象（誰を・何を）										
	明石駅前立体駐車場										
意図（どういう状態にしたいのか）											
自動車利用者の利便及び道路交通の円滑化を図り、もって都市機能の維持及び増進に寄与するための駐車場を維持管理することを目的とする。											

事業内容	①明石駅前立体駐車場の維持管理に関する事務(指定管理者制度)										
	<p>平成24年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容台数 348台 ・年間利用台数 195,020台 ・年間使用料 86,812千円 ・指定管理料 29,260千円 										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
23決算	30,550	5,256	35,806	0	0	0	35,806	正規	1.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
24当初予算	35,776	4,200	39,976	0	0	93,598	-53,622	再任用	0.25	その他	0.25
24決算	31,415	4,200	35,615	0	0	99,592	-63,977	任期付	0.25	合計	1.80
25当初予算	30,260	10,890	41,150	0	0	96,180	-55,030				

区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
工事請負費	給水設備更新工事、高圧ケーブル引込工事	3,389				
合計		31,415		合計		30,260

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-007	事務事業名	明石駅前駐車場維持管理事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	1	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み	
	利用台数	明石駅前立体駐車場の1年間の利用台数		台	189,700	195,020	200,000
	受託歳入額	明石駅前立体駐車場の1年間の受託歳入額		円	85410000	86,812,090	90,000,000
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・自動車利用者の利便性の向上 ・明石駅周辺の道路環境の向上 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等 より効率的な運営を図るとともに、必要な補修・改修等を遅滞なく行うよう、指定管理者との意思疎通を強化する。					

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	電光表示板管理運営事業	新規/継続	H24休廃止		整理番号	0155103000 - 008			
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費	事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課					
	項	交通安全対策費	連絡先	078-918-5036					
	目	交通安全対策総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度			
	事業	交通安全啓発・教育事業	根拠法令・要綱等						
施策分野			実施方法	直営		補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	明石駅付近を通行する者に対して
	意図（どういう状態にしたいのか）	交通安全の必要性、重要性を啓発する。 また、市政等の公的広報を実施し、その内容を広く市民に知らしめる。

事業内容	①設置場所：明石市立明石駅前立体駐車場屋上(南西端) ②サイズ：縦2メートル×横10メートル ③表示文字数：横10文字縦2段、全角20文字表示可 ④放映時間：7時～22時 ⑤放映件数：延べ1259件(平成24年6月末現在) ⑥事業の概要：月に1回、広報課が放映依頼の原稿をとりまとめて(各所管課、明石警察、消防署など)、交通安全課に放映の依頼を行う。交通安全課では、それに基づき委託業者に放映指定期間中の放映を依頼する。こうした依頼放映原稿のほか、常時、交通安全啓発、放置自転車対策を放映している。なお、NHKニュース文字放送については、地上波デジタル放送への切り替えに伴い、平成23年6月をもって終了し、電光表示板本体は施設老朽化のため、平成24年6月末をもって行政情報の放映を終了し、8月に撤去している。
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	1,272	0	1,272	0	0	0	1,272			
24当初予算	3,315	0	3,315	0	0	0	3,315	正規		ｱﾊﾞｲﾄ
24決算	2,413	0	2,413	0	0	0	2,413	再任用		その他
25当初予算								任期付		合計

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	電気料金	97				
役務費	電信電話料	11					
委託料	電光表示板の放映及び保守業務委託	227					
工事請負費	電光表示板撤去工事費	2,078					
	合計		2,413		合計		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-008	事務事業名	電光表示板管理運営事業
------	----------------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	放映依頼	電光表示板の放映依頼件数	件	123	36	廃止
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成24年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成24年度限りで休廃止						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。

平成25年度 事務事業点検シート

事務事業名	自転車駐車場整備事業	新規/継続	H24休廃止		整理番号	0155103000 - 009			
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	土木費							
	項	交通安全対策費	事業所管課	土木交通部交通政策室交通安全課					
	目	交通安全施設整備費	連絡先	078-918-5036					
	事業	自転車駐車場整備事業	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 57 年度			
施策分野			根拠法令・要綱等						
個別計画			実施方法	直営		補助・助成		その他	
				委託	○	指定管理			

事業の目的	対象（誰を・何を）	自転車利用者
	意図（どういう状態にしたいのか）	自転車の駐輪施設を整備することにより、交通の円滑化、事故の防止と併せて自転車等利用者の利便性の向上を図る。
事業内容	①無料駐輪場は市が整備を行い、有料駐輪場は、(財)自転車駐車場整備センター方式(※1)で整備を行う。 ※1:整備センターが補助・借入等を行い資金を調達し整備するため、自治体は負担金(建設費の一部)の支払いのみ(ランニングコスト不要)で、整備が可能である。建物完成後の所有権並びに管理運営は整備センターとなるが、建設費の償還完了後は、市へ無償譲渡される、市の負担が少ない整備手法 ②自転車駐車場の整備実績(平成25年8月1日現在) 市整備無料駐輪場:13箇所(3,397台収容)、センター整備有料駐輪場:38箇所(21,806台収容)、市内計51箇所(25,203台収容) ③山陽魚住駅仮設駐輪場(北)を設置。平成24年12月17日供用開始。収用台数約70台。 ④明石駅周辺の国道2号の歩道上に、明石駅南第2自転車駐車場を設置。平成25年1月21日供用開始。収用台数79台。 ⑤明石駅周辺の県道明石・神戸・宝塚線(16号)に、明石駅中央第3自転車駐車場を設置。北側は平成25年4月1日供用開始。南側は4月10日供用開始。収用台数81台。 ※平成25年度は、自転車駐車場の整備予定がないため予算の執行もないが、平成26年度以降、必要に応じて事業を行う。	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				25年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
23決算	0	0	0	0	0	0	0			
24当初予算	4,000	0	4,000	0	0	0	4,000	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	
24決算	3,744	0	3,744	0	0	0	3,744	再任用	その他	
25当初予算								任期付	合計	

24年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	25年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		委託料	山陽魚住駅自転車駐車場整備委託		3,744		
	合計		3,744		合計		

平成25年度 事務事業点検シート

整理番号	0155103000-009	事務事業名	自転車駐車場整備事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	23年度	24年度	25年度見込み
	有料駐輪場施設数	整備した有料駐輪場施設数の推移	箇所	36 (+1)	38 (+2)	増減なし
	有料駐輪場収容台数	整備した有料駐輪場施設の収容台数の推移	台	21,717 (-62)	21,806 (+89)	増減なし
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成24年度限りで休廃止					
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>※平成25年度は、自転車駐車場の整備予定がないため予算の執行もないが、平成26年度以降、必要に応じて事業を行う。</p>						

※「事業の評価・今後の方向性」は、平成25年8月末時点の所管課の考え方であり今後変更する場合があります。